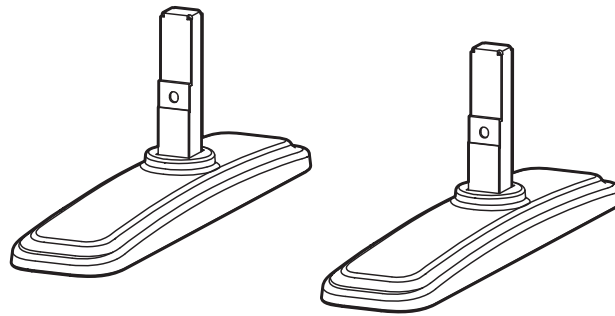


Panasonic®

Model No.

TY-ST43PE8



取扱説明書 据置きスタンド <input type="text" value="業務用"/>	Mode d'emploi Piédestal <input type="text" value="Pour une utilisation professionnelle"/>
使用说明书 安置台架 <input type="text" value="用于商业用途"/>	Manual de instrucciones Pedestal <input type="text" value="Para uso empresarial"/>
Operating instructions Pedestal <input type="text" value="For business use"/>	Инструкция по эксплуатации Подставка <input type="text" value="Для коммерческого использования"/>
Bedienungsanleitung Sockel <input type="text" value="Für geschäftlichen Gebrauch"/>	Пайдалану нұсқаулары Түпқойма <input type="text" value="Бизнеске пайдалануға арналған"/>
Istruzioni per l'uso Piedistallo <input type="text" value="Per uso professionale"/>	Інструкція з експлуатації П'єдестал <input type="text" value="Для комерційного використання"/>

日本語

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に組み立てしてください。特に「安全上のご注意」（4～5ページ）は、組み立て前に必ずお読みください。
- 機器本体の取扱説明書とともに大切に保管してください。

中文

感谢您购买 Panasonic 的产品。

- 请仔细阅读使用说明书以确保正确安全地组装本产品。组装产品之前，请务必阅读“安全注意事项”。
- 请将施工说明书与主机的使用说明书一起妥善保管。

English

Thank you for purchasing this Panasonic product.

- Read the Operating Instructions carefully so that the product can be properly and safely assembled. Make sure to read “Safety precautions” in particular before assembling the product.
- Keep the Operating Instructions in a safe place, together with the operating instructions for the display.

Deutsch

Vielen Dank, dass Sie dieses Produkt von Panasonic erworben haben.

- Lesen Sie die Bedienungsanleitung bitte sorgfältig durch, sodass das Produkt ordnungsgemäß und sicher montiert wird. Lesen Sie insbesondere die „Sicherheitsmaßnahmen“, bevor Sie das Produkt montieren.
- Bewahren Sie die Bedienungsanleitung zusammen mit der Bedienungsanleitung für das Display an einem sicheren Ort auf.

Italiano

Complimenti per l'acquisto del presente prodotto Panasonic.

- Leggere attentamente le Istruzioni per l'uso in modo da montare il prodotto in maniera corretta e sicura. Leggere in particolare le “Precauzioni di sicurezza” prima di montare il prodotto.
- Conservare le Istruzioni per l'uso in un luogo sicuro, insieme a quelle relative allo schermo.

Français

Nous vous remercions d'avoir acheté ce produit Panasonic.

- Lisez le mode d'emploi avec attention de façon à ce que les opérations de montage du produit se déroulent correctement et en toute sécurité. Lisez les “Précautions de sécurité” notamment avant de monter le produit.
- Conservez le mode d'emploi dans un lieu sûr avec le mode d'emploi de l'écran.

Español

Muchas gracias por la adquisición de este producto Panasonic.

- Lea atentamente el Manual de instrucciones para poder montar el producto de forma correcta y segura. Asegúrese de leer las “Precauciones para su seguridad”, en especial antes de montar el producto.
- Guarde bien el Manual de instrucciones, junto con las instrucciones de funcionamiento de la pantalla.

Русский

Благодарим Вас за покупку изделия компании Panasonic.

- Чтобы выполнить сборку изделия надлежащим образом, внимательно прочитайте Инструкцию по эксплуатации. Перед сборкой изделия обязательно ознакомьтесь с разделом “Меры предосторожности”.
- Храните данную Инструкцию по эксплуатации и Инструкцию по эксплуатации дисплея в надежном месте.

Қазақшый

Осы Panasonic өнімін сатып алғаныңыз үшін Сізге алғыс айтамыз.

- Өнімді дұрыс және қауіпсіз жинау үшін орнату жөніндегі нұсқауларды мұқият оқыңыз. Өнімді жинар алдында “Сақтық шаралары” бөлімін міндетті түрде оқып шығыңыз.
- Орнату жөніндегі нұсқауды дисплейді пайдалану жөніндегі нұсқауларымен бірге сақтаңыз.

Українська

Дякуємо Вам за покупку виробу компанії Panasonic.

- Уважно прочитайте Інструкцію з експлуатації, щоб здійснити монтаж належним чином. Зокрема перед монтажем виробу уважно ознайомтеся з інформацією в розділі “Запобіжні заходи”.
- Зберігайте цю Інструкцію з експлуатації та Інструкції з експлуатації дисплея у надійному місці.

Contents

<p>• 取扱説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で組み立てされたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。</p>	<p>安全上のご注意（必ずお守りください） 4 構成部品 6 組み立て手順 6 外形寸法図 54 廃棄について 55</p>	日本語
<p>• 对于未按照本使用说明书中介绍的方法或未使用指定的部件组装本产品所导致的任何事故或损坏，本公司恕不承担任何责任。</p>	<p>安全注意事項 10 零部件 11 装配程序 12 外部尺寸圖 54 处置 55</p>	中文
<p>• We shall have no liability for any accidents or damage incurred by assembling the product in any manner other than as provided in the Operating Instructions, or without using parts specified.</p>	<p>Safety precautions 14 Components 16 Assembly Procedure 16 External dimensions drawing 54 Disposal 55</p>	English
<p>• Wir übernehmen keine Haftung für Unfälle oder Schäden, die durch die Montage des Produkts auf andere Weise als in der Bedienungsanleitung angegeben oder ohne Verwendung der vorgeschriebenen Teile entstehen.</p>	<p>Sicherheitsmaßnahmen 19 Bauteile 21 Montage 21 Abbildung mit externen Abmessungen 54 Entsorgung 55</p>	Deutsch
<p>• Si declina qualsiasi responsabilità per incidenti o danni occorsi durante il montaggio del prodotto secondo modalità diverse da quelle indicate nelle Istruzioni per l'uso o nel caso in cui non siano utilizzate le parti specificate.</p>	<p>Precauzioni di sicurezza 24 Parti 26 Procedura di montaggio 26 Schema delle dimensioni esterne 54 Smaltimento 55</p>	Italiano
<p>• Nous ne pourrions être retenus responsables en cas d'accident ou de dommage se produisant suite à un montage de l'applique ne correspondant pas aux instructions du mode d'emploi ou sans l'utilisation des pièces indiquées.</p>	<p>Précautions de sécurité 29 Pièces 31 Procédure de montage 31 Plan des dimensions extérieures 54 Mise au rebut 55</p>	Français
<p>• No nos haremos responsables de los accidentes o daños que se puedan producir al montar el producto de una forma distinta de la que se indica en el Manual de instrucciones o sin utilizar las piezas especificadas.</p>	<p>Precauciones para su seguridad 34 Componentes 36 Procedimiento de montaje 36 Dibujo de dimensiones externas 54 Eliminación 55</p>	Español
<p>• Компания Panasonic не несет ответственности за несчастные случаи или повреждения, ставшие следствием сборки изделия, произведенной не в соответствии с Инструкцией по эксплуатации или с помощью ненадлежащих деталей.</p>	<p>Меры предосторожности 39 Компоненты 41 Процедура сборки 41 Схема с внешними размерами 54 Утилизация 55</p>	Русский
<p>• Орнату жөніндегі нұсқауымен сәйкес емес өнімді жинаған жағдайда немесе көрсетілген бөлшектерді қолданбай пайдаланған жағдайда, кез келген сәтсіз орнату әрекеттеріне және ақауларға жауап бермейміз.</p>	<p>Сақтық шаралары 44 Компоненттер 46 Жинақтау процедурасы 46 Сыртқы өлшемдер сызбасы 54 Қоқысқа тастау 55</p>	Қазақшый
<p>• Ми не несемо відповідальності за нещасні випадки або пошкодження, заподіяні внаслідок монтажу цього виробу без використання рекомендованих деталей або внаслідок монтажу будь-яким іншим способом, відмінним від описаного в Інструкціях з експлуатації.</p>	<p>Запобіжні заходи 49 Деталі 51 Процедура збирання 51 Креслення із зовнішніми розмірами 54 Утилізація 55</p>	Українська

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

警告

■ 据置きスタンドを分解したり、改造しないでください



倒れたり、破損してけがの原因となります。

分解禁止

■ 付属のねじは乳幼児の手の届くところに置かないでください



誤って飲み込むおそれがあります。

● 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意

■ カタログで指定したディスプレイ本体以外には使用しないでください



倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

■ 取り付けた機器に乗ったり、ぶら下がったりしないでください



倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。
(特に小さなお子様にご注意ください。)

■ 変形したスタンドは使用しないでください



倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

■ ディスプレイ本体の通風孔をふさがないでください
■ 据置きスタンド使用時はディスプレイ本体下面と床面との空間をふさがないでください



内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。

■ 湿度の高い場所では使用しないでください



長期間の使用では、そり・変形などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

■ ディスプレイ本体の上面・左右は10 cm以上、後面は5 cm以上の間隔をおいて据えつけてください



火災の原因になることがあります。

■ ディスプレイ本体と据置きスタンドの取り付け、取り外しは2人以上で行ってください



ディスプレイ本体が落下して、けがの原因となることがあります。

■ 組み立て時、ねじ止めをする箇所は、すべてしっかりと止めてください



不十分な組み立てかたをすると強度が保てず、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

⚠ 注意

■取り付けの際は、専用の構成部品をご使用ください

❗ ディスプレイ本体が落下したり、破損して、けがの原因となることがあります。

■直射日光を避け、熱器具から離してください

❗ そり・変形・材料の劣化などが発生し、強度低下を招くことがあり、倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

■据え置きスタンド設置後、ディスプレイ本体の左右上端部に強い力や衝撃を加えないで下さい

⊘ 倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

■水平で安定した所に据えつけてください

❗ 倒れたり、破損して、けがの原因となることがあります。

■据置きスタンドに付属している転倒・落下防止具を利用し、ディスプレイ本体を固定してください

❗ 地震やお子様がよく登ったりすると、転倒や落下して、けがの原因となることがあります。

取り扱い上のお願い

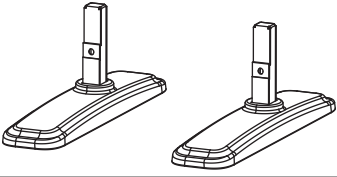
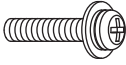
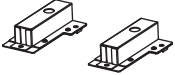

- 1) 直射日光に当てたり、ストーブなどのそばに置くと、光や熱によって変色したり変形したりすることがありますのでご注意ください。
- 2) 据置きスタンドのお手入れは、やわらかい乾いた布（綿・ネル地など）でふいてください。ひどく汚れているときは、水でうすめた中性洗剤で汚れを取ってから乾いた布でふいてください。なおベンジンやシンナー、家具用ワックスなどは、塗装がはがれたりしますので、使用しないでください。（ディスプレイ本体のお手入れはディスプレイ本体の説明書に従ってください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。）
- 3) 粘着性のテープやシールを貼らないでください。据置きスタンドの表面を汚すことがあります。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。（変質の原因となります。）
- 4) ディスプレイ本体には強い力や衝撃を加えないでください。

据置きスタンド設置上の留意点

- ディスプレイ本体の電源プラグは、容易に手が届く位置の電源コンセントをご使用ください。
- 周囲温度が 40℃ をこえることがないように空気の流通を確保してください。
ディスプレイ本体内部に熱がこもり、故障の原因となることがあります。
- 取り付け不備、取扱説明書に記載されていない方法、指定の部品を使用しない方法での組み立てにより事故や損害が生じたときは、当社では責任を負えません。
- ご使用を終了した製品は、速やかに撤去してください。



お願い

- 包装材料は製品を取り出したあと、適切に処理してください。

<p>① スタンドベース (2 個)</p>  <p>左右共通</p>	<p>③ スタンドベース取り付け用ねじ (2 本)</p>  <p>(M4 × 28)</p>
<p>② スタンドブラケット (2 個) *</p>  <p>左右共通</p>	<p>④ 本体取り付け用ねじ (6 本) *</p>  <p>(M4 × 10)</p>

※スタンドブラケット② および本体取り付け用ねじ④ は、LF8/LF80 シリーズには使用しません。

転倒防止用部品

<p>① 転倒防止用ベルト..... (2 本)</p>	
<p>② 木ねじ..... (2 本)</p>	

- イラストはイメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。
- 製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- ねじ類の締めつけトルクは、組み立て手順に記載のトルクで管理してください。
- ねじ類の締めつけの際は、トルクドライバーやトルクレンチなどを使用し、電動ドライバー、インパクトドライバーを使用しないでください。

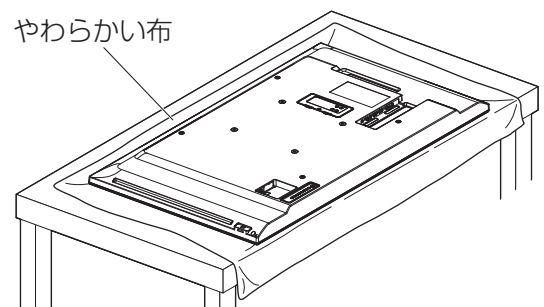
組み立て手順

1. ディ스플레이本体の準備

取り付けは、必ず 2 人以上で行ってください。

やわらかい布などを敷き、ディスプレイの画面が下側になるようにディスプレイ本体を置いてください。

- 引きずったりしてディスプレイ画面を傷つけないように十分ご注意ください。
- ディ스플레이本体を伏せて置く時、また持ち上げる時、絶対に液晶表示部を支持したり力を加えないでください。液晶表示部が破損する可能性があります。



組み立て手順 (つづき)

2. スタンドブラケットの取り付け

LF8/LF80 シリーズに取り付ける場合

この手順は不要です。

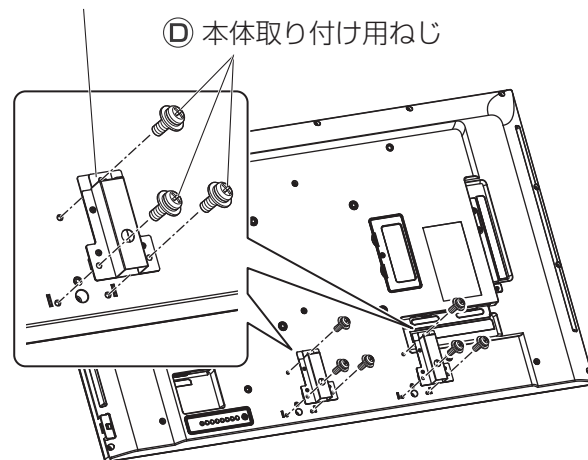
- 1) スタンドブラケット②をディスプレイ背面の穴に合わせて置く。
- 2) 本体取り付け用ねじ④ (6本) で固定する。

締め付けトルク 1.2 ~ 1.5 N・m

お願い

- スタンドの取り付けは、必ず指定された穴位置を使用してください。

② スタンドブラケット



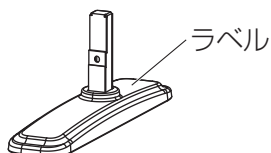
④ 本体取り付け用ねじ

3. スタンドベースの取り付け

LF8/LF80 シリーズに取り付ける場合

ディスプレイ背面がブラケットと一体形状になっています。同じ手順でスタンドベースを取り付けてください。

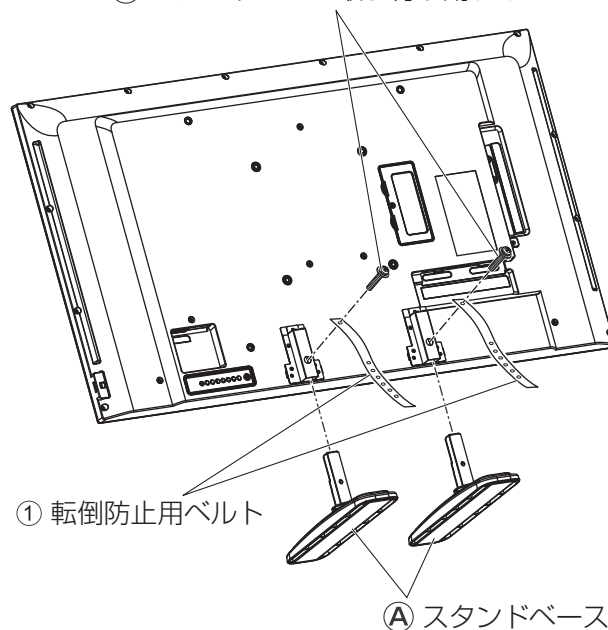
- 1) スタンドベース①をスタンドブラケット②に挿し込む。
 - ラベルのある面がディスプレイ背面側になります。
 - 落下させないように十分注意してください。



- 2) スタンドベース取り付け用ねじ③ (2本) でスタンドベース①を固定する。
 - 転倒防止用ベルト① (2本) をスタンドベース取り付け用ねじ③と一緒に取り付けてください。

締め付けトルク 1.2 ~ 1.5 N・m

③ スタンドベース取り付け用ねじ



① 転倒防止用ベルト

① スタンドベース

- 3) ディスプレイ本体を立てる。
 - 必ず2人以上で行ってください。

組み立て手順 (つづき)

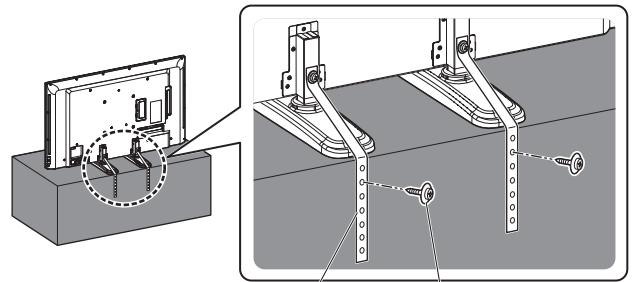
4. ディスプレイ本体の転倒防止について

ディスプレイ本体は、台と壁面の両方に固定してください。

■ 台への固定

スタンドブラケットに取り付けた転倒防止用ベルト① (2本) を、木ねじ② (2本) で台に固定してください。

- 台に取り付ける場合は、下穴に止めてください。
- 下穴がない場合は、板の厚さの中心に下穴をあけて固定してください。



① 転倒防止用ベルト ② 木ねじ

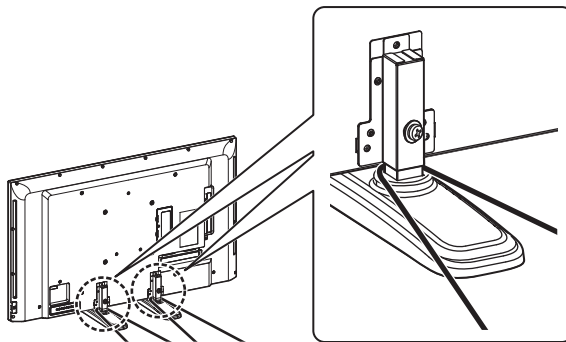
「安全のため、必ず転倒・落下防止処置をしてください」

地震の場合などに倒れる恐れがあります。必ず、転倒・落下防止処置をしてください。

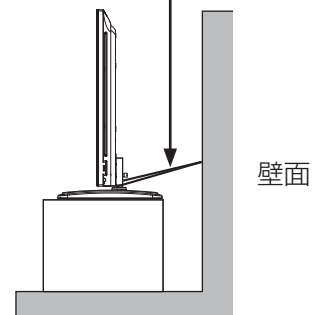
※本欄の内容は、地震などでの転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するためのものであり、全ての地震などに対してその効果を保証するものではありません。

■ 壁面への固定

丈夫なひもやワイヤーなどの市販品をご利用いただき、しっかりとした壁や柱に固定してください。



ひもやワイヤー (市販品) など



5. スタンドの取り外しかた

ディスプレイ本体を取り外すときは電源コードやケーブル類、転倒防止部品を外したあと、必ず「組み立て手順」の逆の手順でスタンドを取り外してください。

- 取り外した部品類は、元に戻す場合に必要となりますので大切に保管してください。

■ 使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■ その他ご不明な点は下記へご相談ください。

パナソニック システムお客様ご相談センター

電話 フリー
ダイヤル  **0120-878-410** パナハ ヨイワ 受付：9時～17時30分
(土・日・祝祭日は受付のみ)

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは <https://sec.panasonic.biz/solution/info/>

ご使用の回線(IP 電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Corporation 2015

安全注意事项

警告

请勿拆卸或改装脚座。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。
- 请把固定螺丝放置在儿童触及不到的地方，并防止吞咽。
- 如果误吞食固定螺丝，请立即就医。

注意

请勿使用商品目录中指定之外的主机。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。

请勿攀爬或悬挂在脚座或安装的设备上。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。（请确保小孩子遵守本警告。）

倘若脚座因某种原因发生弯曲或变形，请勿使用该脚座。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。

请勿遮挡主机的通风孔。使用本脚座时，请勿挡住主机底部表面和地板表面之间的空间。

- 否则可能会导致主机内部积热，造成火灾。

请勿在潮湿之处使用。

- 长时间使用后，脚座会出现卷曲或变形，导致其强度降低。这可能导致装置掉落和损坏，从而造成人身伤害。

安装主机时，确保主机的上方、左右两侧各留出至少 10 厘米空间，且后部留出至少 5 厘米空间。

- 否则可能造成火灾。

将主机安装到脚座上或从脚座上卸下时，需两个人操作。

- 否则主机可能会掉落，造成人身伤害。

在进行安装时，请务必确认将所有的螺钉都可靠地拧紧。

- 倘若装配不正确，脚座将无法支撑主机的重量。这可能导致主机掉落和损坏，从而造成人身伤害。

请使用专用组件进行安装。

- 否则，主机可能会从墙上掉下，并有可能导致受伤。

需安置于稳当且水平方向的地方。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，从而造成人身伤害。

请将本机置于远离阳光直射或发热器具之处。

- 若非如此，则可能造成器材的扭曲、变形或退化，并可能导致强度降低而使设备倾倒或破碎，造成人身伤害。

使用可防止翻转 / 掉落的附件来安装主机。

- 发生地震或儿童攀爬到装有主机的脚座上时，可能会使主机倾倒而损坏，并可能造成人身伤害。

安装脚座后，请勿使主机的左 / 右 / 上边缘遭受过度外力或物理撞击。

- 否则可能导致装置掉落和损坏，并造成人身伤害。

操作要求

- 1) 为主机选择安装位置时请注意，如果安装在阳光直射处或暖气附近，则可能因光或热而使主机变色或变形。
- 2) 用柔软干净的布块(如棉布或法兰绒)擦拭脚座。如果脚座非常脏，请用水稀释过的中性洗涤剂去除脏物，然后用干布擦拭干净。不要使用挥发油、稀释剂或家具蜡，否则可能导致涂层剥落。
(有关清洁主机的信息，请参见主机的使用说明书。如果使用化学处理布，请按照化学处理布附带的说明书进行操作。)
- 3) 切勿在本产品上粘贴胶布或贴纸。这可能会使脚座表面变脏。请勿长期接触橡胶、乙烯树脂产品等。(否则会造成变质。)
- 4) 应避免显示器受到过度外力或物理撞击。

安装注意事项

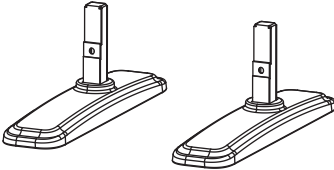
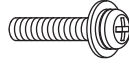
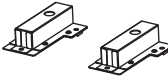

- ◆ 请将主机的电源线插头插入附近的电源插座。
- ◆ 请确保良好的空气流通，使设备四周环境温度不超过 40 摄氏度。
否则可能会使主机内部积热，造成故障。
- ◆ 由于组装不当或采用使用说明书中未指定的任何方式组装产品或未使用指定部件所引起的任何损坏或事故，松下将不承担任何责任。
- ◆ 不再使用时，请拆除本产品。

注意：

本脚座仅用于松下主机模型。
用于其它装置可能会不稳定，从而可能造成人身伤害。



注意

开箱后，请妥善处置包装材料。

<p>Ⓐ 基座 (2)</p>  <p>左、右部件完全相同。</p>	<p>Ⓒ 基座安装螺丝 (2)</p>  <p>(M4×28)</p>
<p>Ⓑ 脚座架 (2)*</p>  <p>左、右部件完全相同。</p>	<p>Ⓓ 主机安装螺丝 (6)*</p>  <p>(M4×10)</p>

※ LF8/LF80 系列 (主机) 不使用脚座架 Ⓑ 和主机安装螺丝 Ⓓ。

防翻倒部件

<p>① 防翻倒皮带..... (2)</p>	
<p>② 木螺钉..... (2)</p>	

- 本说明书中的图示仅用于说明。
- 产品规格可能随时更改，恕不事先通知。

- 请妥善保管小部件，使其远离婴幼儿。
- 根据装配流程中指定的力矩大小 控制螺钉的拧紧力矩。
- 拧紧螺丝时，使用扭矩螺丝刀或扭矩扳手等工具。切勿使用电动螺丝刀和冲击螺丝刀。

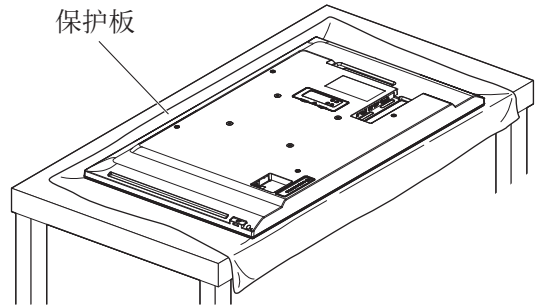
装配程序

1. 准备主机

至少由两个人进行安装。

铺平软布，放上主机，使其屏幕朝下。

- 请注意不要损坏主机屏幕，如拖动屏幕。
- 将主机屏幕朝下放置或提起时，严禁握住液晶屏或对液晶屏施压。否则，可能会损坏液晶屏。



2. 安装脚座架

安装到 LF8/ LF80 系列（主机）

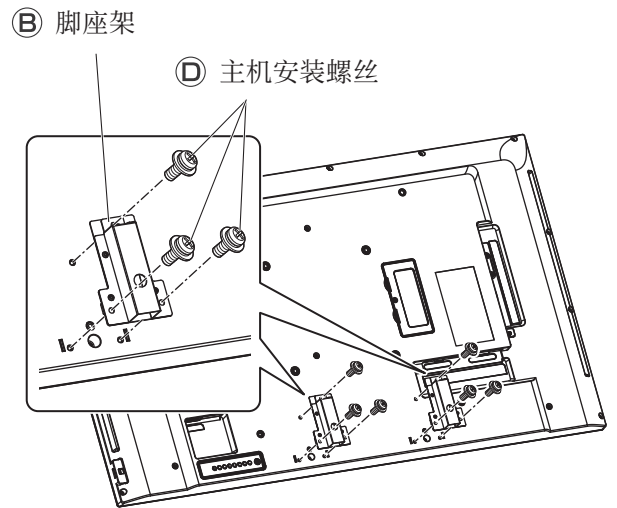
此非必需步骤。

- 1) 放上脚座架 (B)，将其插入主机背面的孔。
- 2) 使用 6 个主机安装螺丝 (D) 进行固定。

紧固扭矩：1.2 到 1.5 牛顿米

注意

- 请务必使用指定的孔安装脚座。

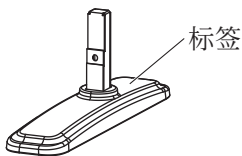


3. 安装基座

安装到 LF8/ LF80 系列（主机）

主机背面安装有脚座架。
在同一方向安装基座。

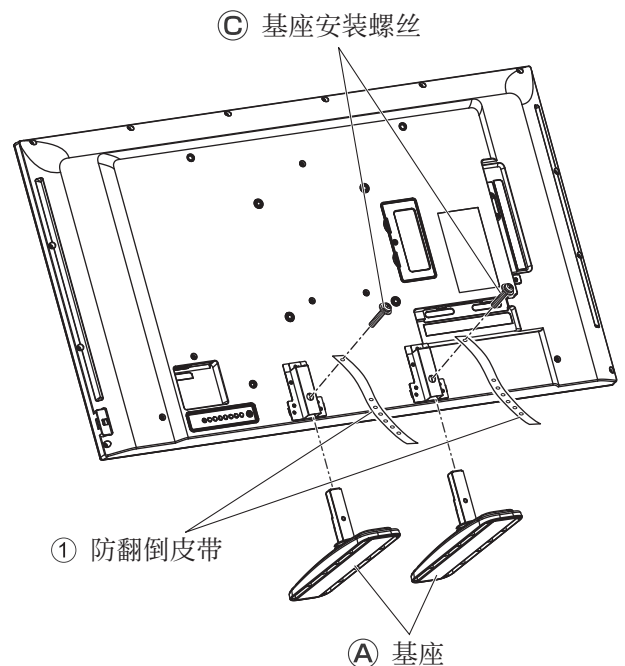
- 1) 将基座 (A) 插入脚座架 (B)。
 - 贴有标签的面转向主机背面。
 - 请注意不要掉落。



- 2) 使用 2 个安装螺丝 (C) 固定基座 (A)。
 - 使用基座安装螺丝 (C) 共同安装 2 条防翻倒皮带 (1)。

紧固扭矩：1.2 到 1.5 牛顿米

- 3) 主机垂直站立。
 - 请确保有两个以上的人扶住主机。



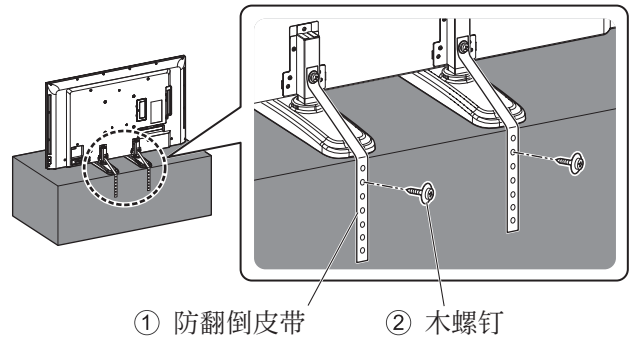
4. 防止主机发生翻倒

将主机同时固定到基板和墙壁上。

■ 固定到基板上

使用 2 个木螺钉 ② 将安装在脚座架上的 2 条防翻倒皮带 ① 固定到基板。

- 安装到基板时，将其插入准备好的孔中。
- 如果没有准备好的孔，在基板宽度的中心钻出新孔。



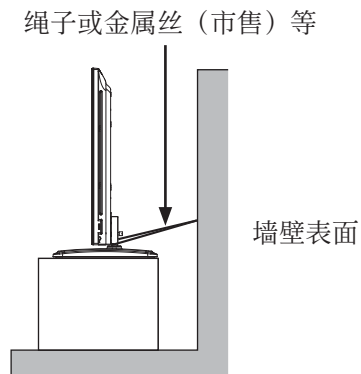
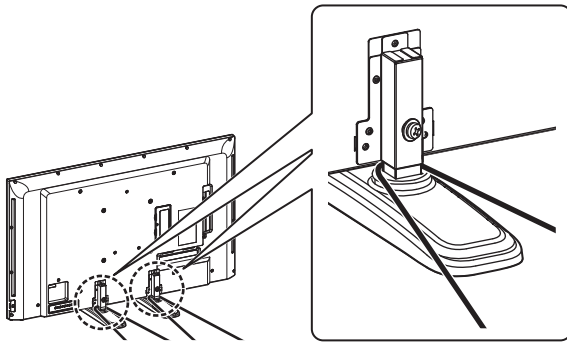
[出于安全考虑，请务必使用防翻倒 / 掉落附件]

发生地震时设备可能发生翻倒。因此，必须使用防翻倒 / 掉落附件。

※ 本部分的详细内容旨在说明如何减少因地震导致本设备翻倒或掉落，造成主机损坏或人身伤害的方法。但是，并不保证防翻倒 / 掉落附件在所有地震情况下均有效。

■ 固定到墙壁上

使用结实的绳子、金属丝或其他类似的市售物品，将绳子等固定在稳固的墙壁和支柱上。



5. 卸下脚座

拔下电源插头、卸下电缆和防翻倒物品后，采用与“装配程序”相反的方式卸下主机。

- 请妥善保管卸下的物品，以备再次装配。

Safety precautions

WARNING

Do not disassemble or modify the pedestal.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Keep the fixing screw out of reach of children to prevent swallowing.

- In case of swallowing of the fixing screws, consult a doctor immediately.

CAUTION

Do not use any displays other than those given in the catalogue.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Do not climb on or hang from the pedestal or attached equipment.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury. (Be particularly careful that young children obey this caution.)

Do not use the pedestal if it has become bent or deformed for any reason.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Do not block the ventilation holes of display. When using the pedestal, do not block the space between the bottom surface of the display and the floor surface.

- Otherwise heat may build up inside and cause a fire.

Do not use in places with high humidity.

- After prolonged use, the pedestal may warp or become deformed, reducing its strength. This may lead to the unit falling over and becoming damaged, which may also result in personal injury.

When installing the display, ensure there is at least a 10 cm (3.9 inches) space above and to the sides of, and a 5 cm (2.0 inches) space to the rear of the display.

- Failing to do so may result in a fire.

Two people are required to install and remove the display from the pedestal.

- The display may fall and cause injury.

During setting-up, make sure that all screws are securely tightened.

- If assembly is not performed correctly, the pedestal will not be able to support the weight of the display. This may result in the display falling over and becoming damaged, which may result in personal injury.

For installation, use the special-purpose constituent parts.

- Otherwise, the display may fall off the wall, possibly causing injury.

Set up on a stable, level surface.

- Failure to do so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Keep the unit away from direct sunlight and heating equipment.

- Failure to do so may cause warping, deformation, or degradation of materials which may result in a loss of strength that may cause the equipment to fall over or break and cause injury.

Use the overturn/fall-prevention accessory to secure the Display.

- If an earthquake occurs or children climb onto the pedestal with the Display installed, the unit may overturn or fall over, resulting in personal injury.

After installing the pedestal, do not subject the display's right/left/top edge to any excessive force or physical shock.

- Doing so may cause the unit to fall over and become damaged, which may result in personal injury.

Safety precautions (Cont'd)

Requests regarding handling

- 1) Exercise care when selecting the location for the display because it may discolor or deform due to light or heat if it is placed where it is exposed to direct sunlight, or near a heater.
- 2) Clean the pedestal by wiping it with a soft, dry cloth (such as cotton or flannel). If the bracket is very dirty, remove the dirt using a neutral detergent diluted in water, and then wipe it clean with a dry cloth. Do not use benzene, thinner, or furniture wax as this may cause the coating to peel.
(For information on cleaning the display, see the display's instruction manual. If using a chemically-treated cloth, follow the instructions supplied with the cloth.)
- 3) Do not affix adhesive tape or stickers to the product. Doing so may dirty the surface of the pedestal. Do not allow long-term contact with rubber, vinyl products or the like. (Doing so will cause deterioration.)
- 4) Do not subject the display to any excessive force or physical shock.

Notes on installing the pedestal

- ◆ For the display power supply plug, use a power supply outlet that can be reached easily.
- ◆ Ensure good air flow so that the ambient temperature does not exceed 40 °C (104 °F).
Failure to do this may cause heat to build up inside the display, resulting in malfunction.
- ◆ Panasonic shall assume no responsibility whatsoever for any damage or accident resulting from improper assembly or the assembly of the product in any manner not specified in the operating instructions or without using designated parts.
- ◆ Remove products that are no longer being used.

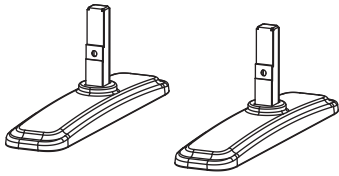
Caution:

This pedestal is intended for only Panasonic display models.
Use with other apparatus is capable of resulting in instability causing possible injury.

Note

Properly dispose of the package after unpacking the product.

Ⓐ Base (2)



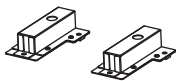
Left and right parts are identical.

Ⓒ Base installation screw (2)



(M4 x 28)

Ⓑ Pedestal bracket (2)*



Left and right parts are identical.

Ⓓ Display installation screw (6)*



(M4 x 10)

*: Pedestal brackets Ⓑ and display installation screws Ⓓ are not used for LF8/LF80 series (Display).

Overturn-prevention parts

① Overturn-prevention belt (2)



② Wood screw (2)



- The images shown in this manual are for illustrative purpose only.
- Specifications of the product are subject to change without notice.

- Safely store small parts to keep them out of the reach of infants and young children.
- Manage screw tightening torques according to the torques specified in the assembly procedure.
- In tightening screws, use such a tool as a torque screwdriver or torque wrench. Do not use an electric screwdriver and impact screwdriver.

Assembly Procedure

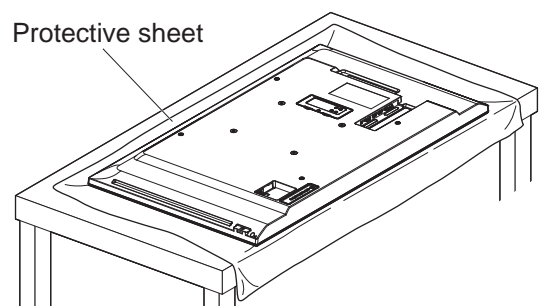
1. Preparing the display

Installation must be carried out by at least two people.

Spreading out a soft cloth, etc., place the display with the screen facing down.

- Be careful not to damage the display screen, for example, by dragging it.
- When placing the display with the screen facing down, or lifting it up, never hold or put pressure on the LCD screen. The LCD screen may be damaged.

Protective sheet



Assembly Procedure (Cont'd)

2. Attaching the pedestal bracket

Attaching to LF8/LF80 series (Display)

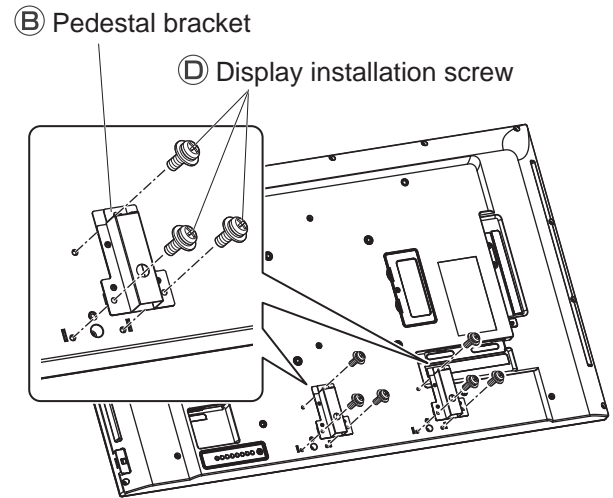
This procedure is unnecessary.

- 1) Place the pedestal brackets (B) to fit the holes at the back of the display.
- 2) Fix with the 6 display installation screws (D).

Tightening torque: 1.2 to 1.5 N•m

Note

- Always use the specified holes to attach the pedestal.



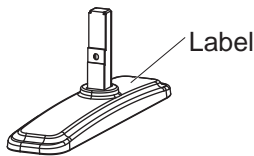
3. Attaching the base

Attaching to LF8/LF80 series (Display)

The back of the display is combined with the brackets. Attach the pedestal base in the same way.

- 1) Insert the base (A) to the pedestal bracket (B).

- The surface with the label goes to the back of the display.
- Be careful not to drop.



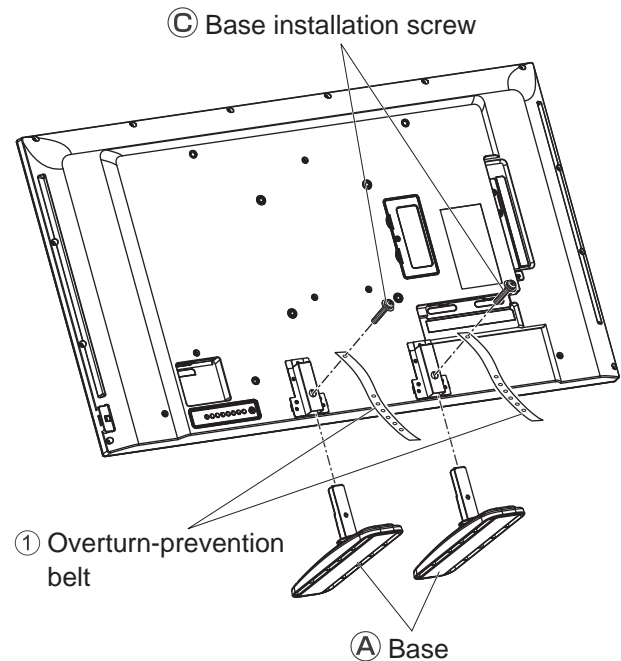
- 2) Fix the base (A) with 2 base installation screws (C).

- Assemble the 2 overturn-prevention belts (1) together with the base installation screws (C).

Tightening torque: 1.2 to 1.5 N•m

- 3) To stand the display vertically.

- Make sure to hold the display with more than two people.



Assembly Procedure (Cont'd)

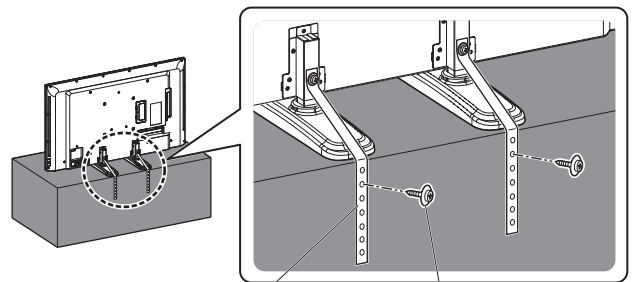
4. Display Overturn-Prevention

Fix the display both on the board and the wall.

■ To fix to the board

Secure the 2 overturn-prevention belts ① assembled on the pedestal bracket to the board with 2 wood screws ②.

- To assemble to the board, use the prepared holes.
- If there are no prepared holes, drill new holes to the center of the base board width.



① Overturn-prevention belt ② Wood screw

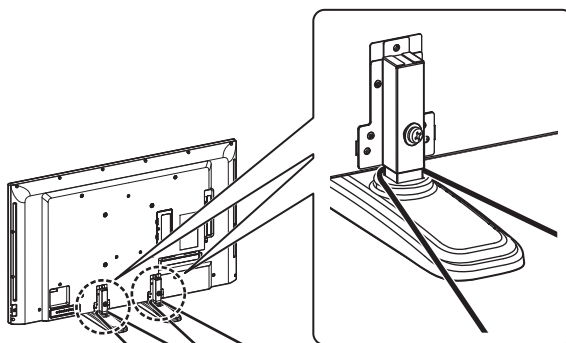
[For safety reasons, always use the overturn/fall prevention accessories]

The equipment may overturn in the event of an earthquake etc. Therefore, always use the overturn/fall prevention accessories.

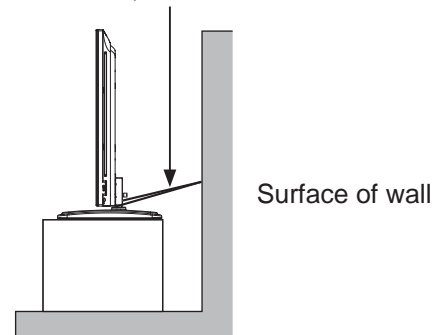
*The details in this section indicate how to reduce any damage or injury caused by this equipment overturning or falling due to an earthquake. However, there is no guarantee that the overturn/fall prevention accessories will be effective in all earthquake situations.

■ To fix to the wall

Use a sturdy string, wire, or other such commercially available item and secure the string etc. to a secure wall or pillar.



String or wire (commercially available), etc.



5. Removing the pedestal

Remove the display in an opposite way of “Assembly Procedure” after removing the power plug, cables and overturn-prevention items.

- Please keep the removed items carefully for the time when assembling again.

Sicherheitsmaßnahmen

Warnung

Den Sockel nicht demontieren oder baulich verändern.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Bewahren Sie die Befestigungsschraube außerhalb der Reichweite von Kindern auf, damit sie die Teile nicht verschlucken können.

- Falls Befestigungsschrauben verschluckt werden, sofort einen Arzt aufsuchen.

Vorsicht

Nicht für Displays verwenden, die nicht in diesem Katalog aufgeführt sind.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Nicht auf den Sockel klettern oder sich am Sockel oder den daran befestigten Geräten festhalten.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen. (Dies gilt besonders für kleine Kinder.)

Den Sockel nicht verwenden, falls er verzogen oder verformt wurde.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Blockieren Sie nicht die Lüftungsöffnungen des Displays. Wenn Sie den Sockel benutzen, achten Sie darauf, dass zwischen der Unterseite des Displays und dem Fußboden ausreichend Abstand ist.

- Anderenfalls kann ein Wärmestau entstehen, der ein Feuer verursachen kann.

Nicht an Orten mit hoher Luftfeuchtigkeit verwenden.

- Nach längerer Benutzung kann sich der Sockel wölben oder verformen. Dadurch wird die Tragfähigkeit verringert. Dies kann dazu führen, dass das Gerät umfällt und beschädigt wird und dabei Verletzungen verursacht.

Beim Anbringen des Displays darauf achten, dass nach oben und an den Seiten jeweils mindestens 10 cm und auf der Rückseite 5 cm Platz ist.

- Anderenfalls kann ein Brand entstehen.

Für das Aufhängen und Abnehmen des Displays vom Sockel sind zwei Personen notwendig.

- Das Display kann herunterfallen und Verletzungen verursachen.

Beim Aufstellen kontrollieren, ob alle Schrauben richtig festgezogen sind.

- Falls die Montage nicht ordnungsgemäß durchgeführt wird, ist keine ausreichende Tragfähigkeit des Sockels für das Display gewährleistet. Dadurch kann das Display umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Verwenden Sie zur Installation ausschließlich die Spezial-Befestigungsteile im Lieferumfang.

- Anderenfalls kann das Display von der Wand herunterfallen und möglicherweise Verletzungen verursachen.

Nicht an Orten mit hoher Luftfeuchtigkeit verwenden.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Halten Sie das Gerät von direktem Sonnenlicht und Heizkörpern fern.

- Wenn das nicht geschieht, kann sich das Material verziehen, verformen oder altern. Dies kann zu einem Verlust an Materialfestigkeit führen. Dadurch kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Verwenden Sie das Zubehörteil zur Verhinderung des Umkippens/Umstürzens zum Sichern des Displays.

- Im Falle eines Erdbebens oder wenn Kinder bei eingebautem Display auf den Sockel klettern, kann das Gerät umkippen oder umstürzen und dabei Verletzungen verursachen.

Setzen Sie die rechte/linke/obere Kante des Displays nach dem Anbringen des Sockels weder starkem Druck noch Stößen aus.

- Anderenfalls kann das Gerät umfallen und beschädigt werden und dabei Verletzungen verursachen.

Sicherheitsmaßnahmen (Forts.)

Vorsichtsmaßnahmen bei der Handhabung

- 1) Der Aufstellungsort des Displays sollte sorgfältig ausgesucht werden, weil das Gehäuse sich aufgrund von Lichtstrahlen oder Wärme verfärben oder verformen kann, wenn es direkter Sonneneinstrahlung ausgesetzt ist oder in der Nähe eines Heizgerätes aufgestellt wird.
- 2) Reinigen Sie den Sockel mit einem weichen, trockenen Tuch (z. B. aus Baumwolle oder Flanell). Bei starker Verschmutzung des Sockels wischen Sie die Schmutzflecken mit einem Tuch ab, das mit einer Lösung aus einem neutralen Reinigungsmittel und Wasser angefeuchtet ist, und reiben Sie anschließend mit einem trockenen Tuch nach. Verwenden Sie auf keinen Fall Benzol, Farbverdünner oder Möbelwachs, da derartige Substanzen ein Abblättern der Lackierung verursachen können. (Informationen zum Reinigen des Displays finden Sie in der Bedienungsanleitung des Displays. Bei Verwendung eines chemisch behandelten Reinigungstuchs sind die Anweisungen der dem Tuch beiliegenden Gebrauchsanweisung sorgfältig zu beachten.)
- 3) Kein Klebeband und keine Aufkleber am Gerät anbringen. Dadurch kann der Sockel verunreinigt werden. Vermeiden Sie den Langzeitkontakt mit Gummi, Vinylprodukten und dergleichen. (Anderenfalls kommt es zu einer Verschlechterung des Produkts.)
- 4) Setzen Sie das Display weder starkem Druck noch Stößen aus.

Hinweise zur Installation des Sockels

- ◆ Die für das Display verwendete Steckdose sollte einfach zu erreichen sein.
- ◆ Sorgen Sie für eine ausreichende Belüftung, damit die Umgebungstemperatur 40 °C nicht übersteigt. Bei Nichtbeachtung kann es zu einem Wärmestau im Display kommen, wodurch Fehlfunktionen auftreten können.
- ◆ Panasonic übernimmt keine Haftung für jegliche Schäden oder Unfälle, die durch falsche Montage oder Montage auf eine andere als in der Bedienungsanleitung beschriebene Weise oder mit anderen als den vorgeschriebenen Teilen verursacht werden.
- ◆ Entfernen Sie Produkte, die nicht mehr verwendet werden sollen.

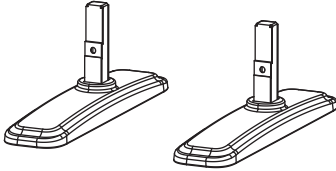
Vorsicht:

Dieser Sockel ist ausschließlich für Display-Modelle der Marke Panasonic vorgesehen.
Die Verwendung mit anderen Geräten kann zu Instabilität führen und Verletzungen zur Folge haben.

Hinweis

Entsorgen Sie nach dem Auspacken des Produkts die Verpackung ordnungsgemäß.

A Fuß (2)



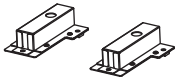
Das linke und das rechte Teil sind identisch.

C Schraube für die Montage des Fußes (2)



(M4 x 28)

B Sockelhalterung (2)*



Das linke und das rechte Teil sind identisch.

D Schraube für die Montage des Displays (6)*



(M4 x 10)

*: Sockelhalterungen **B** und Schrauben für die Montage des Displays **D** werden für die LF8/LF80-Serie (Display) nicht verwendet.

Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens

① Gurt zum Verhindern des Umstürzens (2)



② Holzschraube (2)



- Die Abbildungen in dieser Anleitung dienen lediglich zu Erläuterungszwecken.
- Änderungen am Produkt bleiben jederzeit vorbehalten.

- Lagern Sie kleine Teile sicher, um sie außer Reichweite von Babys und kleinen Kindern zu halten.
- Beachten Sie die Schraubenanzugsmomente entsprechend den in der Montageanleitung angegebenen Anzugsmomenten.
- Verwenden Sie zum Festziehen von Schrauben ein Werkzeug wie einen Drehmomentschraubendreher oder einen Drehmomentschraubenschlüssel. Verwenden Sie keinen elektrischen Schraubendreher oder Schlagschrauber.

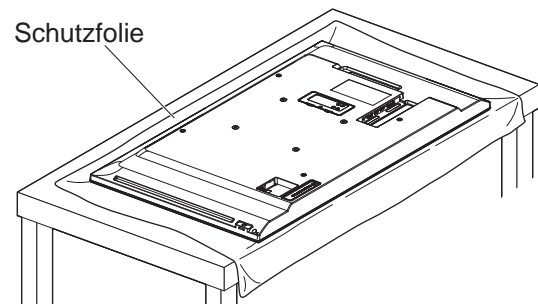
Montage

1. Vorbereiten des Displays

Die Installation muss von mindestens zwei Personen ausgeführt werden.

Breiten Sie ein weiches Tuch o. ä. aus und legen Sie das Display mit dem Bildschirm nach unten darauf.

- Achten Sie darauf, den Display-Bildschirm nicht zu beschädigen, z. B. durch Ziehen des Displays.
- Wenn Sie das Display mit dem Bildschirm nach unten legen oder es anheben, halten Sie es nie am LCD-Bildschirm und üben Sie nie Druck auf diesen aus. Der LCD-Bildschirm könnte beschädigt werden.



Montage (Forts.)

2. Anbringen der Sockelhalterung

Anbringen an die LF8/LF80-Serie (Display)

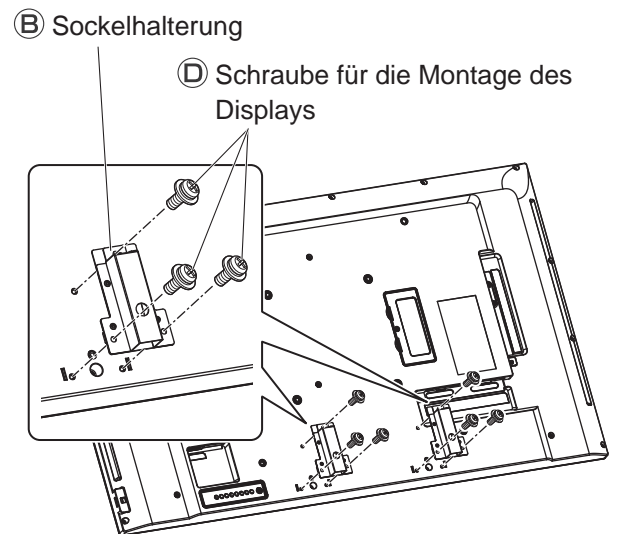
Dieser Vorgang ist nicht notwendig.

- 1) Platzieren Sie die Sockelhalterungen (B) so, dass sie mit den Löchern auf der Rückseite des Displays übereinstimmen.
- 2) Befestigen Sie sie mit den 6 Schrauben für die Montage des Displays (D).

Anzugsmoment: 1,2–1,5 N•m

Hinweis

- Verwenden Sie zum Anbringen des Sockels stets die angegebenen Löcher.



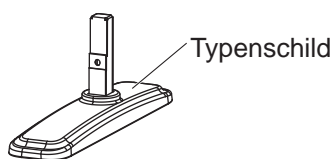
3. Anbringen des Fußes

Anbringen an die LF8/LF80-Serie (Display)

Die Rückseite des Displays ist mit den Halterungen kombiniert.

Bringen Sie den Sockelfuß auf die gleiche Weise an.

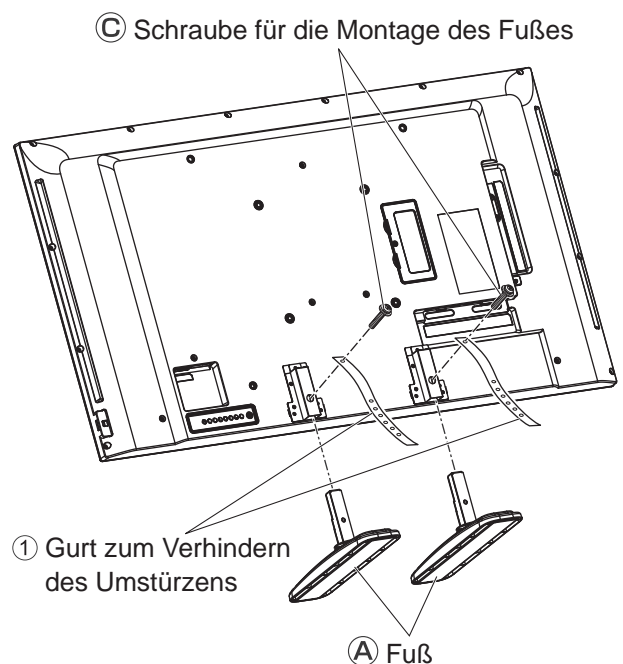
- 1) Stecken Sie den Fuß (A) in die Sockelhalterung (B).
 - Die Oberfläche mit dem Typenschild kommt auf die Rückseite des Displays.
 - Passen Sie auf, dass Sie das Gerät nicht fallenlassen.



- 2) Befestigen Sie den Fuß (A) mit 2 Schrauben für die Montage des Fußes (C).

- Befestigen Sie die 2 Gurte zum Verhindern des Umstürzens (1) mit den Schrauben für die Montage des Fußes (C).

Anzugsmoment: 1,2–1,5 N•m



- 3) Zum vertikalen Aufstellen des Displays

- Halten Sie das Display unbedingt mit mehr als zwei Personen fest.

Montage (Forts.)

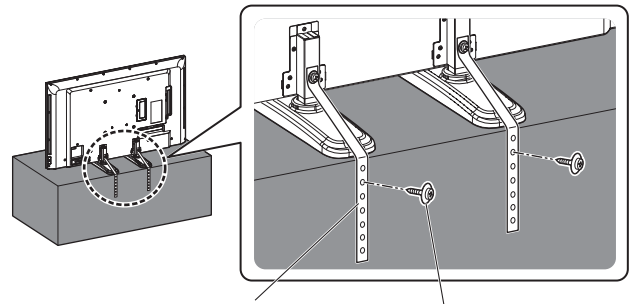
4. Umstürzen des Displays verhindern

Befestigen Sie das Display sowohl am Brett als auch an der Wand.

■ Zum Befestigen am Brett

Sichern Sie die 2 an der Sockelhalterung befestigten Gurte zum Verhindern des Umstürzens ① mit 2 Holzschrauben ② am Brett.

- Verwenden Sie zum Befestigen am Brett die vorbereiteten Löcher.
- Wenn keine Löcher vorbereitet sind, bohren Sie in der Mitte der Standfußbreite neue Löcher.



① Gurt zum Verhindern des Umstürzens ② Holzschraube

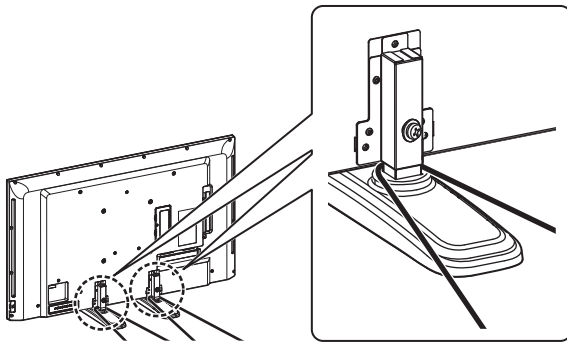
[Benutzen Sie aus Sicherheitsgründen immer die Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens/Umkippens]

Bei einem Erdbeben usw. kann das Gerät umkippen. Benutzen Sie daher immer die Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens/Umkippens.

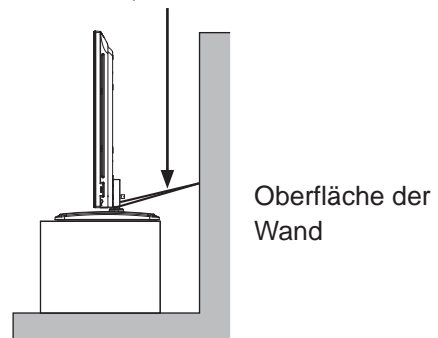
*Im vorliegenden Abschnitt finden Sie Informationen darüber, wie Sie die Gefahr von Beschädigungen oder Verletzungen durch umstürzende oder umkippende Geräte bei einem Erdbeben verringern können. Es gibt jedoch keine Garantie, dass die Zubehörteile zum Verhindern des Umstürzens/Umkippens bei allen Erdbeben wirksam funktionieren.

■ Zum Befestigen an der Wand

Verwenden Sie einen robusten Faden, Draht oder ähnliches im Fachhandel erhältlich Material und sichern Sie den Faden usw. an einer sicheren Wand oder Säule.



Faden oder Draht (im Handel erhältlich), usw.



Oberfläche der Wand

5. Abnehmen des Sockels

Nehmen Sie das Display nach dem Abziehen des Netzsteckers und der Kabel sowie dem Abbau der Teile zum Verhindern des Umstürzens in umgekehrter Reihenfolge der „Montage“ ab.

- Bewahren Sie bitte die abgebauten Teile bis zum Wiederausammenbau sorgfältig auf.

Precauzioni di sicurezza

Avvertenza

Non smontare o modificare il piedistallo.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Tenere la vite di fissaggio fuori dalla portata dei bambini per evitarne l'ingestione.

- In caso di ingestione delle viti di fissaggio, rivolgersi immediatamente a un medico.

Attenzione

Non utilizzare schermi diversi da quelli indicati nel catalogo.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Non arrampicarsi o appendersi al piedistallo o al dispositivo collegato.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni. (Prestare particolare attenzione affinché i bambini rispettino questa avvertenza.)

Non utilizzare il piedistallo se risulta piegato o deformato.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Non ostruire le aperture per la ventilazione dello schermo. Durante l'uso del piedistallo, non ostruire lo spazio tra la superficie inferiore dello schermo e la superficie del pavimento.

- Diversamente, potrebbe verificarsi un accumulo di calore interno con conseguente pericolo di incendi.

Non utilizzare in ambienti con un alto tasso di umidità.

- Dopo un uso prolungato, il piedistallo potrebbe alterarsi o deformarsi, con conseguente riduzione della sua solidità. L'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Durante l'installazione dello schermo, lasciare almeno 10 cm di spazio sopra e sui lati, e 5 cm di spazio dietro lo schermo.

- Diversamente potrebbe verificarsi un incendio.

Per installare e rimuovere lo schermo dal piedistallo sono richieste due persone.

- Lo schermo potrebbe cadere e causare infortuni.

Durante l'installazione, accertarsi che tutte le viti siano fissate in modo appropriato.

- Se il montaggio non viene eseguito correttamente, il piedistallo non sarà in grado di sostenere il peso dello schermo, che potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Per l'installazione, utilizzare gli specifici componenti.

- In caso contrario, lo schermo potrebbe cadere dalla parete e provocare lesioni.

Posizionare su una superficie stabile e livellata.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Non esporre l'apparecchio alla diretta luce del sole o al calore di dispositivi di riscaldamento.

- L'esposizione al calore può portare a distorsioni, deformazioni, o degrado dei materiali, con eventuale perdita di solidità che può procurare la caduta o la rottura dell'apparecchio con conseguenti possibili lesioni personali.

Utilizzare il dispositivo di prevenzione del rovesciamento e della caduta per fissare lo schermo.

- In caso di terremoto o se i bambini si arrampicano sul piedistallo su cui è montato lo schermo, l'unità potrebbe cadere o rovesciarsi, provocando infortuni.

Dopo aver montato il piedistallo, non esercitare forza eccessiva e non urtare i lati destro/sinistro/superiore del display.

- In caso contrario l'unità potrebbe cadere e danneggiarsi, provocando infortuni.

Precauzioni di sicurezza (Continua)

Trattamento e manipolazione

- 1) Scegliere con attenzione il luogo in cui si intende montare lo schermo, perché una diretta esposizione alla luce del sole o al calore prodotto da un termosifone potrebbe causarne lo scolorimento o la deformazione.
- 2) Pulire il piedistallo con un panno morbido e asciutto (di cotone o flanella). Se la staffa è molto sporca, togliere lo sporco con un detersivo neutro diluito con acqua, e asciugare poi con un panno asciutto. Non si devono usare benzolo, solventi o cera per mobili, perché potrebbero rovinare la vernice di rivestimento.
(Per informazioni sulla pulizia dello schermo, consultare il manuale di istruzioni dello schermo. Se si utilizza un panno trattato chimicamente, attenersi alle istruzioni che lo accompagnano.)
- 3) Non applicare nastri adesivi o etichette al televisore. Tali prodotti possono causare delle macchie sulla superficie del piedistallo. Evitare il contatto per lunghi periodi di tempo con la gomma, prodotti di vinile o simili. (ciò causa un deterioramento.)
- 4) Non sottoporre il display a forze o traumi fisici eccessivi.

Note sull'installazione del piedistallo

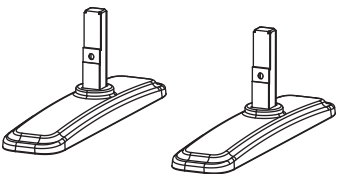
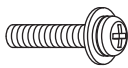
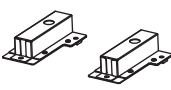

- ◆ Collegare la spina di alimentazione dello schermo a una presa facilmente accessibile.
- ◆ Fornire una ventilazione adeguata in modo che la temperatura ambiente non superi i 40 °C.
In caso contrario all'interno dello schermo potrebbe verificarsi un accumulo di calore, con conseguenti problemi di funzionamento.
- ◆ Panasonic non si assume alcuna responsabilità per danni o incidenti causati dal montaggio non adeguato del prodotto o dal montaggio in maniera non conforme alle istruzioni d'uso o priva dei componenti designati.
- ◆ Rimuovere i prodotti inutilizzati.

Attenzione:

Questo piedistallo è progettato soltanto per gli schermi Panasonic.
L'uso con altri apparecchi potrebbe provocare instabilità e possibili infortuni.



Nota

Smaltire adeguatamente la confezione dopo aver disimballato il prodotto.

<p>A Base (2)</p>  <p>Le parti sinistra e destra sono identiche.</p>	<p>C Vite di montaggio della base (2)</p>  <p>(M4 x 28)</p>
<p>B Staffa del piedistallo (2)*</p>  <p>Le parti sinistra e destra sono identiche.</p>	<p>D Vite di montaggio del display (6)*</p>  <p>(M4 x 10)</p>

*: Le staffe del piedistallo **B** e le viti di montaggio del display **D** non sono utilizzate per la serie LF8/LF80 (display).

Parti anti-caduta

<p>① Cinghia anti-ribaltamento (2)</p> <p>② Vite per legno (2)</p>	 
--	--

■ Le immagini mostrate in questo manuale sono soltanto a scopo illustrativo.

■ Le specifiche del prodotto sono soggette a modifiche senza preavviso.

- Conservare in un luogo sicuro i pezzi più piccoli in modo da tenerli lontani dalla portata di neonati o bambini.
- Gestire le coppie di serraggio delle viti secondo quanto indicato nella procedura di assemblaggio.
- Per serrare le viti, utilizzare strumenti quali cacciaviti o chiavi torsiometriche. Non utilizzare un cacciavite elettrico o a impatto.

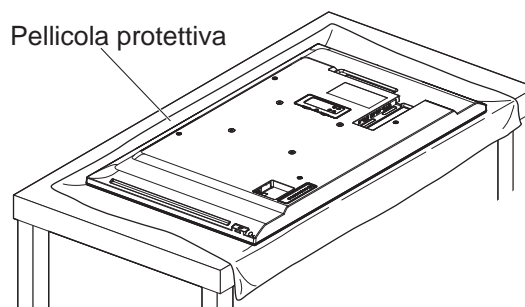
Procedura di montaggio

1. Preparazione del display

L'installazione deve essere eseguita da almeno due persone.

Stendere un panno morbido o simili e appoggiarvi il display con lo schermo rivolto in basso.

- Prestare attenzione a non danneggiare lo schermo del display, ad esempio trascinandolo.
- Quando si posiziona il display con lo schermo rivolto in basso, nonché quando lo si solleva, non afferrare lo schermo LCD e non esercitarvi pressione. Lo schermo LCD potrebbe subire danni.



Procedura di montaggio (Continua)

2. Montaggio della staffa del piedistallo

Montaggio sulla serie LF8/LF80 (display)

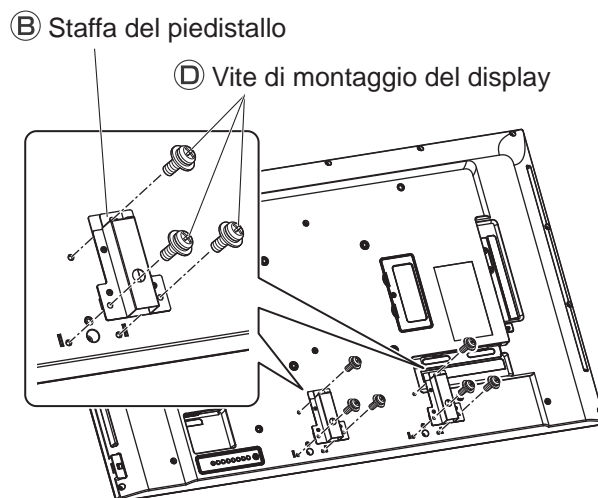
Questa procedura non è necessaria.

- 1) Posizionare le staffe del piedistallo (B) in modo che penetrino nei fori sul retro del display.
- 2) Fissare con le 6 viti di montaggio del display (D).

Coppia di serraggio: da 1,2 a 1,5 N•m

Nota

- Utilizzare sempre i fori specificati per fissare il piedistallo.

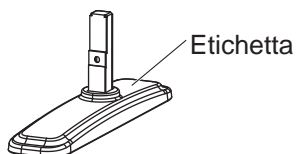


3. Montaggio della base

Montaggio sulla serie LF8/LF80 (display)

Il retro del display viene combinato con le staffe.
Fissare la base del piedistallo nello stesso modo.

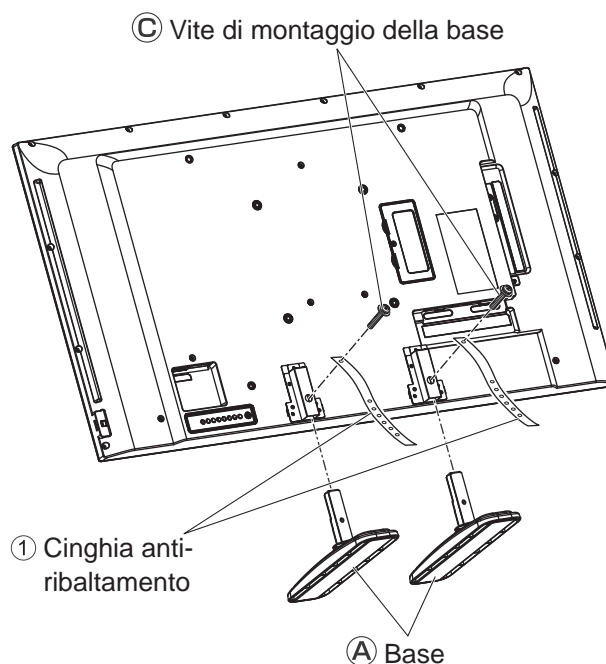
- 1) Inserire la base (A) nella staffa del piedistallo (B).
 - La superficie con l'etichetta va sul retro del display.
 - Prestare attenzione a non lasciarla cadere.



- 2) Fissare la base (A) con le 2 viti di montaggio della base (C).

- Montare le 2 cinghie anti-ribaltamento (1) insieme alle viti di montaggio della base (C).

Coppia di serraggio: da 1,2 a 1,5 N•m



- 3) Per fissare il display in verticale.

- Il display deve essere sostenuto da almeno due persone.

Procedura di montaggio (Continua)

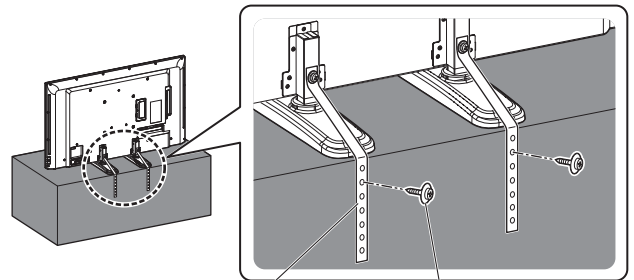
4. Prevenzione della caduta dello schermo

Fissare il display sia alla base sia alla parete.

■ Per il fissaggio alla base

Fissare alla base le 2 cinghie anti-ribaltamento ① montate sulla staffa del piedistallo utilizzando le 2 viti per legno ②.

- Per il montaggio sulla base, utilizzare i fori preparati.
- Se non sono stati preparati i fori, praticare nuovi fori al centro della larghezza della base.



① Cinghia anti-ribaltamento ② Vite per legno

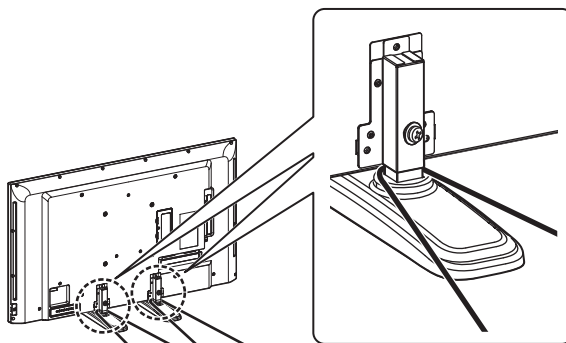
[Per ragioni di sicurezza, utilizzare sempre gli accessori di prevenzione per rovesciamenti e cadute]

L'apparecchio può rovesciarsi in caso di terremoti o eventi simili. Utilizzare sempre gli accessori di prevenzione per rovesciamenti e cadute.

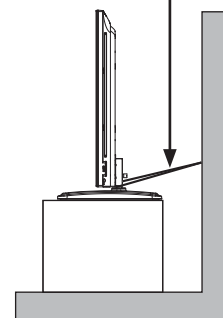
*I dettagli in questa sezione indicano come ridurre danni e infortuni causati dal rovesciamento o dalla caduta dell'apparecchio in caso di terremoto. Tuttavia, non è garantito che gli accessori di prevenzione per rovesciamenti e cadute siano efficaci in tutte le situazioni di movimenti tellurici.

■ Per il fissaggio alla parete

Utilizzare una corda resistente o un altro articolo disponibile in commercio e fissare la corda (o simili) a una parete o a una colonna resistente.



Corda o cavo (disponibile in commercio), ecc.



Superficie della parete

5. Rimozione del piedistallo

Rimuovere il display seguendo in ordine inverso le istruzioni della "Procedura di montaggio" dopo aver scollegato la spina di alimentazione, i cavi e i dispositivi anti-ribaltamento.

- Conservare con cura gli articoli rimossi per riutilizzarli durante un montaggio successivo.

Précautions de sécurité

Avertissement

Ne pas démonter ni modifier le piédestal.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Conservez la vis de fixation hors de portée des enfants afin d'éviter tout risque d'ingestion.

- En cas d'ingestion des vis de fixation, consulter un docteur immédiatement.

Précaution

N'utilisez pas d'autres écrans que ceux mentionnés dans le catalogue.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Ne montez pas sur le piédestal ou sur un équipement qui y est fixé, et ne vous y accrochez pas.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures. (Veuillez particulièrement à ce que les jeunes enfants se conforment à cette règle.)

N'utilisez pas le piédestal s'il est courbé ou déformé pour quelque raison que ce soit.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

N'obstruez pas les orifices de ventilation de l'écran. Lorsque vous utilisez le piédestal, ne bloquez pas l'espace compris entre la surface du bas de l'écran et la surface du sol.

- Sinon, la chaleur pourrait s'accumuler à l'intérieur et provoquer un incendie.

N'utilisez pas l'appareil dans des endroits très humides.

- Après une utilisation prolongée, il est possible que le piédestal soit altéré ou déformé, diminuant ainsi sa résistance. Ceci pourrait aussi faire basculer et abîmer l'appareil, et provoquer des blessures.

Lors de l'installation de l'écran, assurez-vous de laisser un espace d'au moins 10 cm au-dessus et sur les côtés, et 5 cm à l'arrière de l'écran.

- Sinon cela pourrait provoquer un incendie.

Deux personnes sont nécessaires pour installer et déposer l'écran du piédestal.

- Dans le cas contraire, l'écran pourrait tomber et provoquer une blessure.

Lors de l'installation, veillez à bien serrer toutes les vis.

- Si le montage n'est pas correctement réalisé, le piédestal ne sera pas en mesure de supporter le poids de l'écran. Ceci pourrait faire basculer et abîmer l'écran, et provoquer des blessures.

Pour l'installation, utilisez les pièces fournies prévues à cet effet.

- À défaut, l'écran peut tomber du mur et provoquer des blessures.

Installez l'appareil sur une surface stable et horizontale.

- Le non respect de ces précautions, peut faire basculer l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Eloignez l'appareil des rayons directs du soleil ou d'appareils de chauffage.

- Le non respect de ces précautions peut provoquer une altération, une déformation ou une dégradation des matériaux qui pourrait entraîner une perte de soutien qui peut faire renverser ou rompre l'écran et provoquer des blessures.

Pour maintenir l'écran, utilisez le support antirotation/antichute.

- Si un séisme se produit ou si des enfants grimpent sur le piédestal alors que l'écran est installé, l'appareil risque de pivoter trop fortement ou de tomber et de provoquer des blessures.

Après avoir installé le piédestal, ne soumettez pas les parties droite/gauche/supérieure de l'écran à une force excessive ou aux chocs.

- Ceci pourrait faire tomber l'appareil et l'abîmer, et provoquer des blessures.

Précautions de sécurité (suite)

Précautions d'installation

- 1) Choisissez l'emplacement d'installation de l'écran de sorte qu'il ne soit pas exposé à la lumière vive ni à la chaleur car cela peut le décolorer ou le déformer, en particulier dans le cas de la lumière du soleil ou de la chaleur d'un appareil de chauffage.
- 2) Nettoyez le piédestal en l'essuyant avec un chiffon doux et sec (en coton ou en flanelle, par exemple). Si l'applique est très sale, frottez-la avec un détergent neutre dilué dans l'eau, puis essuyez-la avec un chiffon sec. N'utilisez pas de benzène, diluant ou cire pour meuble sous peine d'écailler le revêtement. (Pour en savoir plus sur le nettoyage de l'écran, voir le mode d'emploi de l'écran. Si vous utilisez un chiffon traité chimiquement, suivez les instructions qui l'accompagnent.)
- 3) Ne posez aucun ruban adhésif ni aucun autocollant sur l'appareil. L'un comme l'autre peuvent tacher le piédestal. Évitez le contact prolongé avec des produits de caoutchouc, de vinyle, etc. (Cela peut abîmer le support.)
- 4) Ne soumettez pas l'écran à une force excessive ou à des chocs physiques.

Remarques sur l'installation du piédestal

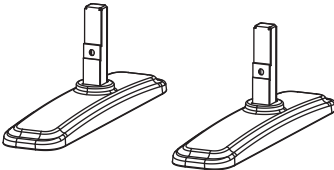
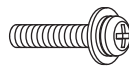


- ◆ Pour alimenter l'écran, choisissez une prise secteur qui soit aisément accessible.
- ◆ Veillez à ce que l'air puisse circuler librement de manière que la température ambiante en fonctionnement ne dépasse pas 40 °C.
Dans le cas contraire, l'augmentation de température pourrait provoquer une anomalie de fonctionnement.
- ◆ Panasonic n'assumera aucune responsabilité pour tout endommagement ou accident résultant d'un montage inapproprié ou du montage du produit de toute manière non spécifiée dans le mode d'emploi ou sans utiliser les pièces indiquées.
- ◆ Éliminez les produits que vous n'utilisez plus.

Précaution:

Ce piédestal est conçu exclusivement pour les modèles d'écran Panasonic.
Utilisée avec un autre appareil, elle peut se révéler tout à fait inappropriée et être la cause indirecte de blessures.

Remarque

Après avoir déballé le produit, mettez l'emballage au rebut comme il convient.

<p>A Socle (2)</p>  <p>Les pièces gauche et droite sont identiques.</p>	<p>C Vis d'installation du socle (2)</p>  <p>(M4 x 28)</p>
<p>B Support de piédestal (2)*</p>  <p>Les pièces gauche et droite sont identiques.</p>	<p>D Vis d'installation de l'écran (6)*</p>  <p>(M4 x 10)</p>

*: Les supports de piédestal **B** et les vis d'installation de l'écran **D** ne sont pas utilisés pour les modèles LF8/LF80 (écran).

Pièces antirotation

<p>① Bande antirotation (2)</p> <p>② Vis à bois (2)</p>	
---	---

- Les images du présent manuel ne sont présentées qu'à titre d'illustration.
- Les spécifications du produit sont susceptibles de changer sans préavis.

- Conservez les petites pièces de manière sûre, hors de portée des bébés et des jeunes enfants.
- Pour le serrage des vis, respectez les couples indiqués dans la procédure de montage.
- Pour le serrage des vis, utilisez un outil tel qu'un tournevis dynamométrique ou une clé dynamométrique. N'utilisez pas de tournevis électrique ou à frapper.

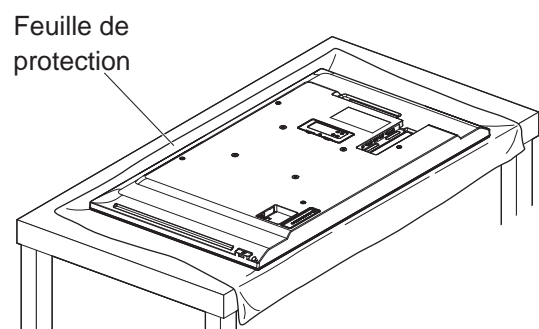
Procédure de montage

1. Préparation de l'écran

L'installation doit être effectuée par au moins deux personnes.

Étalez un chiffon doux (ou similaire), puis placez l'écran avec la face avant vers le bas.

- Veillez à ne pas endommager l'écran, par exemple, en le faisant glisser.
- Lorsque vous placez l'écran avec la face avant vers le bas ou lorsque vous le soulevez, ne tenez jamais la dalle LCD et n'y exercez aucune pression, sous peine de l'endommager.



Procédure de montage (suite)

2. Fixation du support de piédestal

Fixation aux modèles LF8/LF80 (écran)

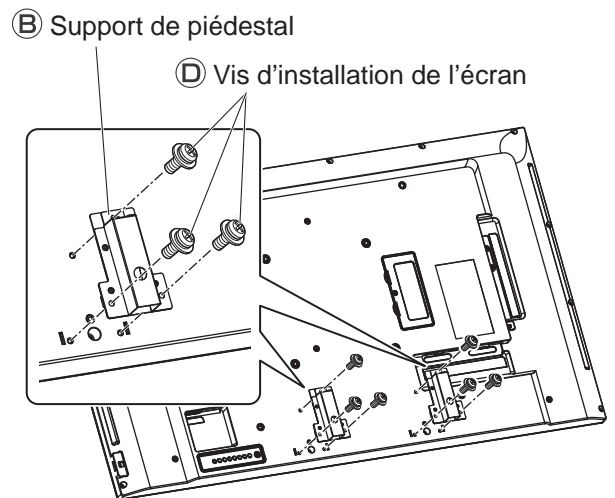
Cette procédure n'est pas nécessaire.

- 1) Placez les supports de piédestal (B) de façon à pouvoir les fixer au niveau des trous à l'arrière de l'écran.
- 2) Fixez au moyen des 6 vis d'installation de l'écran (D).

Couple de serrage : 1,2 à 1,5 N•m

Remarque

- Utilisez toujours les trous prévus à cet effet pour fixer le piédestal.



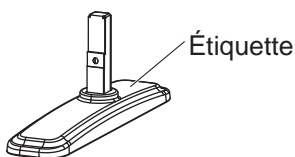
3. Fixation du socle

Fixation aux modèles LF8/LF80 (écran)

Les supports sont intégrés à l'arrière de l'écran.
Fixez le socle de la même manière.

- 1) Insérez le socle (A) dans le support de piédestal (B).

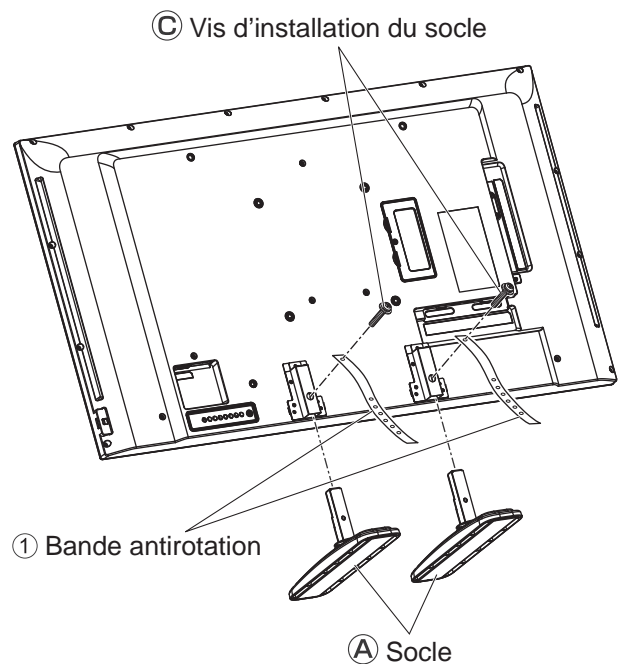
- La surface avec l'étiquette doit être orientée vers l'arrière de l'écran.
- Veillez à ne pas le laisser tomber.



- 2) Fixez le socle (A) au moyen des 2 vis d'installation du socle (C).

- Installez les 2 bandes antirotation (1) avec les vis d'installation du socle (C).

Couple de serrage : 1,2 à 1,5 N•m



Procédure de montage (Suite)

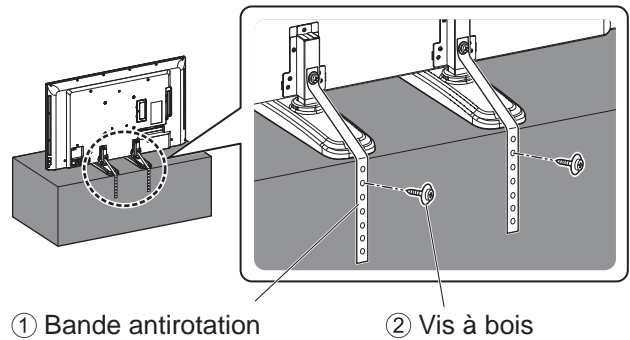
4. Antirotation de l'écran

Fixez l'écran à la fois à la table/au châssis et au mur.

■ Fixation à la table/au châssis.

Fixez les 2 bandes antirotation ① installées sur le support de piédestal à la table/au châssis au moyen des 2 vis à bois ②.

- Utilisez les trous prévus à cet effet pour la fixation à la table/au châssis.
- En l'absence de trous, percez-en au centre de la largeur du socle.



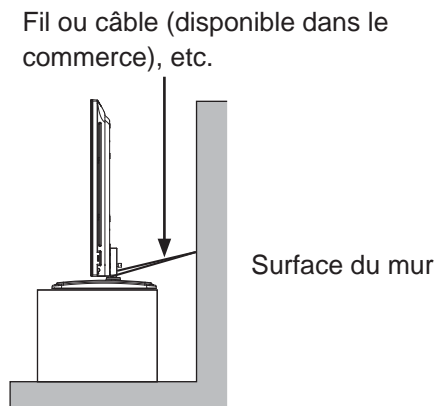
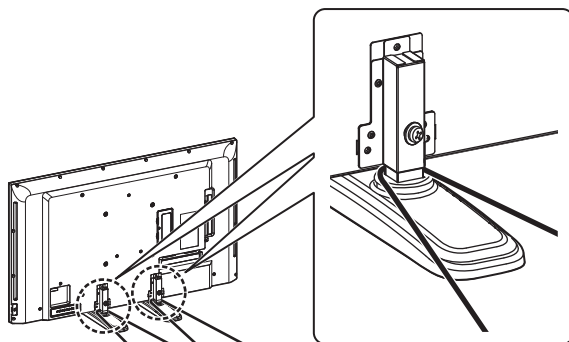
[Pour des raisons de sécurité, utilisez toujours des accessoires antirotation/antichute]

L'équipement peut pivoter trop fortement en cas de tremblement de terre, etc. Par conséquent, utilisez toujours des accessoires antirotation/antichute.

*Les détails de cette section indiquent comment réduire les dommages ou les blessures provoqués par un pivotement excessif ou une chute de cet équipement suite à un tremblement de terre. Cependant, il n'est pas garanti que les accessoires antirotation/antichute soient efficaces dans toutes les conditions d'un tremblement de terre.

■ Fixation au mur.

Utilisez un câble, une corde ou tout autre article robuste disponible dans le commerce et fixez-le à un mur ou à un pilier.



5. Retrait du piédestal

Retirez l'écran en suivant les instructions de la rubrique "Procédure de montage" en sens inverse, après avoir débranché le cordon d'alimentation et les câbles et retiré les bandes antirotation.

- Conservez les articles retirés soigneusement en cas de remontage ultérieur.

Precauciones para su seguridad

Advertencia

No desmonte ni modifique el pedestal.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Mantenga fuera del alcance de los niños el tornillo de fijación para evitar que se lo traguen.

- En caso de tragarse los tornillos de fijación, consulte a un médico de inmediato.

Precaución

No utilice otras pantallas que las indicadas en el catálogo.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

No se suba encima ni se cuelgue del pedestal o del equipo instalado en él.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales. (Tenga especial cuidado que los niños respeten esta instrucción de precaución.)

No utilice el pedestal si se ha doblado o deformado por algún motivo.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

No tape los orificios de ventilación de la pantalla. Cuando utilice el pedestal, no obstruya el espacio que hay entre la superficie inferior de la pantalla y la superficie del suelo.

- En caso contrario, podría acumularse calor y provocar un incendio.

No utilizar en lugares con alta humedad.

- Después de un uso prolongado, el pedestal puede doblarse o deformarse, perdiendo así resistencia. Esta circunstancia podría provocar que la unidad caiga y resulte dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Cuando instale la pantalla, asegúrese de que haya como mínimo 10 cm de espacio libre encima y a ambos lados de la pantalla, además de un espacio de 5 cm, detrás de ella.

- Si no lo hace podría producirse un incendio.

Es necesaria la ayuda de dos personas para instalar y desmontar la pantalla del pedestal.

- La pantalla podría caerse y causar lesiones.

Durante la instalación, asegúrese de apretar bien todos los tornillos.

- Si el montaje no se realiza correctamente, el pedestal no podrá soportar el peso de la pantalla. Si esto ocurre, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Para la instalación, utilice las piezas de montaje especialmente diseñadas.

- Si no lo hace, la pantalla se puede caer de la pared, causando posibles lesiones.

Instálese en una superficie estable y horizontal.

- De no hacerlo, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Mantenga la unidad alejada de los rayos directos del sol y de los equipos de calefacción.

- Si no se sigue este consejo, los materiales podrían doblarse, deformarse o sufrir degradación, circunstancia que ocasionaría una pérdida de resistencia y podría provocar que el equipo cayera o se rompiera, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Utilice el accesorio de protección contra caída/vuelco para sostener la pantalla.

- En caso de terremoto o cuando los niños se suben al pedestal con la pantalla instalada, la unidad podría caer o volcar, pudiendo ocasionarle daños personales.

Después de instalar el pedestal, no someta el lado derecho/izquierdo/superior de la pantalla a ninguna fuerza excesiva o golpe físico.

- Si lo hace, la unidad podría caer y resultar dañada, pudiendo también ocasionarle daños personales.

Precauciones para su seguridad (Cont.)

Acerca del manejo

- 1) Tenga cuidado al elegir la ubicación de la pantalla, porque ésta podría perder color o deformarse debido a la luz o al calor si se colocara en un lugar expuesto directamente a la luz solar o cerca de una calefacción.
- 2) Limpie el pedestal pasando por él un paño blando y seco (como los hechos con algodón o franela). Si el soporte está muy sucio, quite la suciedad utilizando un detergente neutro diluido en agua, y pasando luego un paño seco. No utilice bencina, diluyente o cera para muebles, porque éstos pueden ser la causa de que se pele el revestimiento.
(Para conocer información sobre cómo limpiar la pantalla, consulte el manual de instrucciones de la misma. Si utiliza un paño tratado químicamente, siga las instrucciones suministradas con el paño.)
- 3) No pegue cinta adhesiva ni pegatinas en el producto. Ambas podrían ensuciar la superficie del pedestal. No permita tampoco el contacto prolongado con productos de goma, vinilo o similares. (Al hacerlo se producirán deterioros.)
- 4) No someta la pantalla a ninguna fuerza excesiva ni impacto físico.

Notas acerca de la instalación del pedestal

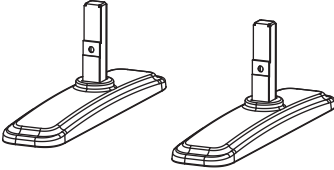
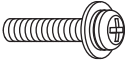
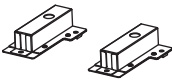

- ◆ Conecte la pantalla a una toma de corriente a la que pueda accederse fácilmente.
- ◆ Deje un espacio suficiente para que circule aire y la temperatura ambiente no supere los 40 °C.
De lo contrario, se acumulará calor en el interior de la pantalla y ésta podría funcionar mal.
- ◆ Panasonic no asumirá responsabilidad de ningún tipo por cualquier daño o accidente que resulte del montaje incorrecto o el montaje del producto de cualquier manera que no se especifique en las instrucciones de uso o sin usar las partes designadas.
- ◆ Eliminar los productos que ya no utilice.

Precaución:

Este pedestal ha sido diseñado para ser utilizado solamente con las pantallas de Panasonic.
Si se utiliza con otros aparatos, la instalación no será estable y algunas personas podrían sufrir heridas.

Nota

Deseche correctamente el embalaje después de sacar el producto.

<p>(A) Base (2)</p>  <p>Las piezas izquierda y derecha son idénticas.</p>	<p>(C) Tornillo de instalación de la base (2)</p>  <p>(M4 x 28)</p>
<p>(B) Soporte del pedestal (2)*</p>  <p>Las piezas izquierda y derecha son idénticas.</p>	<p>(D) Tornillo de instalación de la pantalla (6)*</p>  <p>(M4 x 10)</p>

*: Los soportes del pedestal (B) y los tornillos de instalación de pantalla (D) no se usan para la series LF8/LF80 (Pantalla).

Piezas de protección contra caída

<p>① Correa de protección contra caída (2)</p> <p>② Tornillo para madera (2)</p>	 
--	---

- Las imágenes mostradas en este manual sólo tienen fines ilustrativos.
- Las especificaciones del producto están sujetas a cambios sin previo aviso.

- Guarde con seguridad las piezas pequeñas para mantenerlas fuera del alcance de los bebés y niños pequeños.
- Maneje los pares de apriete de los tornillos según los pares de apriete especificados en el procedimiento de montaje.
- Al apretar los tornillos, use una herramienta como un destornillador dinamométrico o llave dinamométrica. No utilice un destornillador eléctrico ni una atornilladora por impacto.

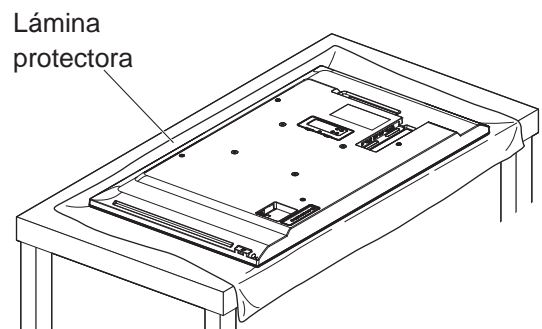
Procedimiento de montaje

1. Preparación de la pantalla

La instalación deben llevarla a cabo al menos dos personas.

Extienda un paño suave, etc., coloque la pantalla con el monitor hacia abajo.

- Tenga cuidado de no dañar el monitor, por ejemplo, arrastrándolo.
- Cuando coloque la pantalla con el monitor mirando hacia abajo, o levantándolo, no sostenga ni presione la pantalla LCD. La pantalla LCD se puede dañar.



Procedimiento de montaje (Cont.)

2. Fijación del soporte del pedestal

Fijación a la serie LF8/LF80 (pantalla)

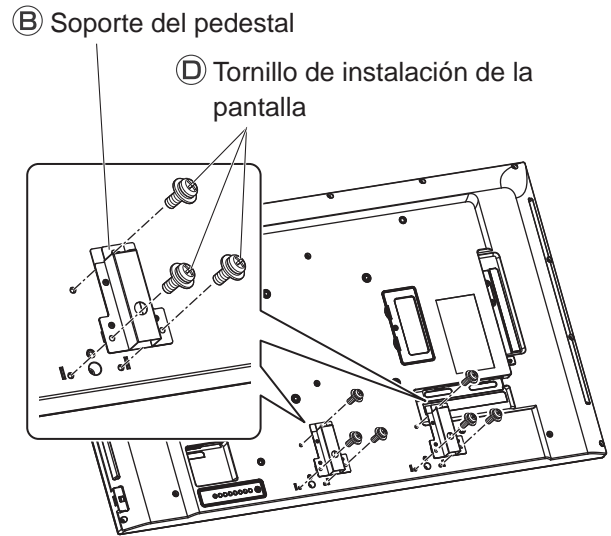
Este procedimiento no es necesario.

- 1) Coloque los soportes del pedestal **(B)** para adaptarse a los orificios en la parte posterior de la pantalla.
- 2) Encaje los 6 tornillos de instalación de la pantalla **(D)**.

Par de apriete: 1,2 a 1,5 N•m

Nota

- Use siempre los orificios especificados para sujetar el pedestal.



3. Fijación de la base

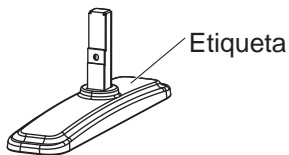
Fijación a la serie LF8/LF80 (pantalla)

La parte posterior de la pantalla se combina con los soportes.

Fije la base del pedestal de la misma manera.

- 1) Introduzca la base **(A)** en el soporte del pedestal **(B)**.

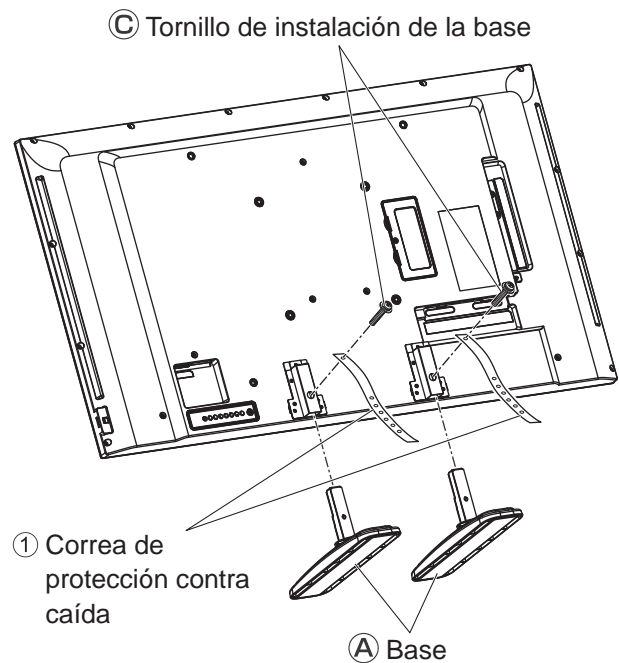
- La superficie con la etiqueta va hacia la parte posterior de la pantalla.
- Tenga cuidado de no dejarla caer.



- 2) Fije la base **(A)** con 2 tornillos de instalación de la base **(C)**.

- Monte las 2 correas de protección contra caída **(1)** junto con los tornillos de instalación de la base **(C)**.

Par de apriete: 1,2 a 1,5 N•m



- 3) Para poner la pantalla en vertical.

- Asegúrese de sujetar la pantalla entre más de dos personas.

Procedimiento de montaje (Cont.)

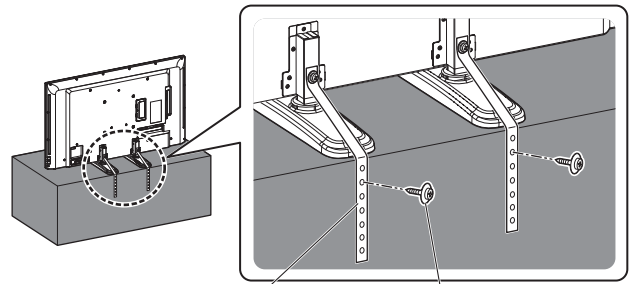
4. Protección contra caída de la pantalla

Fije la pantalla tanto en la placa como en la pared.

■ Para fijar a la placa

Asegure las 2 correas de protección contra caída ① montadas en el soporte del pedestal a la placa con 2 tornillos para madera ②.

- Para montarlo en la placa, use los orificios preparados.
- Si no hay orificios preparados, perforo nuevos orificios en el centro de la placa de la base.



① Correa de protección contra caída

② Tornillo para madera

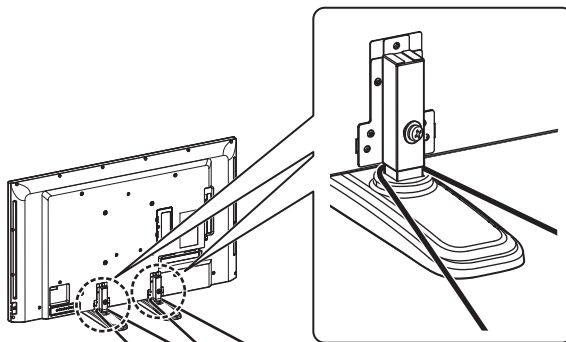
[Por motivos de seguridad, utilice siempre los accesorios de protección contra caída/vuelco]

El equipo podría caerse si se produce un terremoto, etc. Por este motivo, utilice siempre los accesorios de protección contra caída/vuelco.

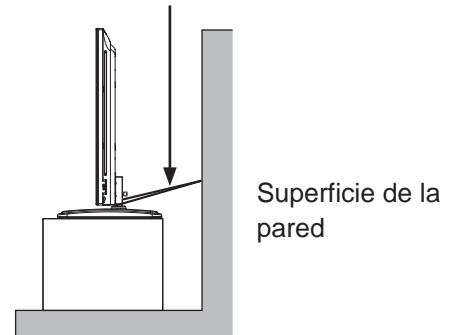
*El contenido de esta sección informa sobre cómo reducir los daños materiales o personales ocasionados por la caída o el vuelco de este equipo en caso de producirse un terremoto. No obstante, no hay ninguna garantía de que los accesorios de protección contra caída/vuelco resulten eficaces contra todo tipo de terremotos.

■ Para fijar a la pared

Utilice una cuerda o un cable resistentes, o cualquier otro elemento similar disponible en el mercado, y fijándolo en una pared o una columna estables.



Cuerda o cable (se venden por separado), etc.



5. Retirada del pedestal

Retire la pantalla de modo opuesto al “Procedimiento de montaje” después de retirar el enchufe, cables y los elementos de protección contra caída.

- Conserve los elementos retirados con cuidado para el momento de montarlos de nuevo.

Меры предосторожности

ПРЕДУПРЕЖДЕНИЕ

Не разбирайте и не модифицируйте подставку.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

Храните крепежный винт в недоступном для детей месте, чтобы предупредить их проглатывание.

- В случае проглатывания крепежных винтов следует немедленно обратиться к доктору.

ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ

Не используйте дисплеи, отличающиеся от приведенных в каталоге.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

Не взбирайтесь и не повисайте на подставке или прикрепленном оборудовании.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме. (Особенно следите за тем, чтобы маленькие дети следовали данному предостережению.)

Не используйте подставку, которая по какой-либо причине искривлена или деформирована.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

Не блокируйте вентиляционные отверстия дисплея. При использовании подставки не закрывайте пространство между нижней поверхностью дисплея и поверхностью пола.

- В противном случае тепло может накопиться внутри и вызвать пожар.

Не используйте в местах с высокой влажностью.

- После длительного использования подставка может искривиться или деформироваться, и ее прочность уменьшится. Это может стать причиной падения или повреждения устройства, что может привести к травме.

При установке дисплея убедитесь, что остается как минимум 10 см свободного пространства сверху и по бокам, а также 5 см свободного пространства позади дисплея.

- Несоблюдение этих рекомендаций может повлечь за собой возникновение пожара.

Чтобы установить и снять дисплей с подставки, необходимо два человека.

- Дисплей может упасть, что может стать причиной возникновения травм.

Во время установки убедитесь в том, что все винты надежно завинчены.

- Если сборка выполнена некорректно, подставка не сможет выдержать вес дисплея. Это может стать причиной падения и повреждения дисплея, что может привести к травме.

При проведении установки используйте специально предназначенные для этого компоненты.

- Несоблюдение данного требования может привести к падению дисплея со стены, что может стать причиной получения травм.

Установите на устойчивой горизонтальной поверхности.

- Невыполнение этого требования может стать причиной падения или повреждения устройства, что может привести к травме.

Держите аппарат подальше от прямого солнечного света и нагревательных приборов.

- Невыполнение этого требования может стать причиной искривления, деформации или разрушения материалов, что может привести к потере прочности и вызвать падение или поломку оборудования и стать причиной травмы.

Используйте принадлежности для предотвращения падения/опрокидывания, чтобы закрепить дисплей.

- При землетрясении или в случае, когда дети забираются на подставку с установленным дисплеем, устройство может перевернуться или упасть, что может привести к травме.

После установки подставки не подвергайте дисплей сильному физическому воздействию и избегайте ударов по нему.

- В противном случае устройство может упасть и повредиться, и это может привести к травме.

Меры предосторожности (Продолжение)

Правила обращения

- 1) При выборе места для дисплея необходимо соблюдать осторожность, потому что он может изменить цвет или деформироваться из-за воздействия света или тепла, если он расположен под прямым солнечным светом или около обогревателя.
- 2) Для очистки протирайте подставку мягкой сухой тканью (например, хлопковой или фланелевой). Если подставка сильно загрязнена, удалите загрязнение с помощью нейтрального моющего средства, растворенного в воде, а затем протрите начисто сухой тканью. Не используйте бензин, растворитель или мебельную ваку, так как они могут повредить покрытие.
(Относительно информации о чистке дисплея см. инструкцию по эксплуатации дисплея. При использовании химически обработанной ткани следуйте инструкции, поставляемой с тканью.)
- 3) Не прикрепляйте на изделие клейкую ленту или наклейки. Такие действия могут привести к загрязнению поверхности подставки. Не допускайте длительного контакта с резиной, изделиями из винила или с чем-то подобным. (Такие действия приведут к повреждению.)
- 4) Не подвергайте дисплей сильным внешним воздействиям и механическим ударам.

Примечания относительно установки подставки

- ◆ Используйте для штепсельной вилки шнура питания дисплея легкодоступную сетевую розетку.
- ◆ Обеспечьте хорошую вентиляцию, чтобы температура окружающей среды не превышала 40 °С. В противном случае это может привести к накоплению тепла внутри дисплея, что может вызвать неисправность.
- ◆ Компания Panasonic не несет никакой ответственности за повреждения или несчастные случаи, ставшие следствием сборки изделия, произведенной ненадлежащим образом, не в соответствии с Инструкцией по эксплуатации или с помощью не предназначенных для сборки деталей.
- ◆ Демонтируйте изделие, если не планируете его дальнейшее использование.

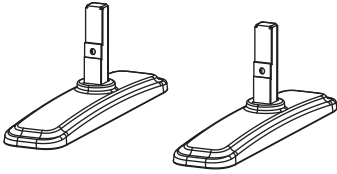
ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ:

Эта подставка предназначена только для моделей дисплеев Panasonic. Использование с другими устройствами может привести к неустойчивости, что, возможно, приведет к травме.

Примечание

Надлежащим образом утилизируйте упаковку после распаковывания изделия.

А Основание (2)

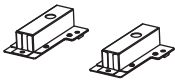


Левая и правая детали идентичны.

С Установочный винт основания (2)



В Кронштейн подставки (2)*



Левая и правая детали идентичны.

Д Установочный винт дисплея (6)*



*: Кронштейны подставки (В) и установочные винты дисплея (Д) не используются для сборки дисплеев серии LF8/LF80.

Детали для предотвращения опрокидывания

① Ремень для предотвращения опрокидывания (2)



② Шуруп (2)



- Изображения, приведенные в этом руководстве, используются только для пояснительных целей.
- Технические характеристики изделия могут быть изменены без уведомления.

- Храните мелкие детали в надежном и недоступном для маленьких детей месте.
- Затягивайте винты в соответствии с крутящим моментом затяжки, указанным в описании процедуры сборки.
- При затягивании винтов используйте динамометрическую отвёртку или динамометрический гаечный ключ. Не используйте электроотвертку или пневматическую отвертку.

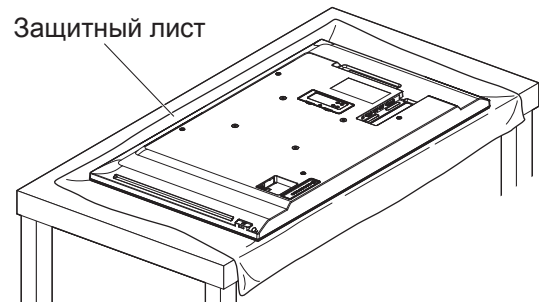
Процедура сборки

1. Подготовка дисплея

Установку должны выполнять как минимум два человека.

Расстелите мягкую ткань и положите на нее дисплей лицевой стороной вниз.

- Соблюдайте осторожность, чтобы не повредить экран.
- При размещении дисплея экраном вниз и при подъеме дисплея не держитесь за ЖК-экран и не надавливайте на него. Это может стать причиной повреждения экрана.



Процедура сборки (Продолжение)

2. Крепление кронштейна подставки

При сборке дисплеев серии LF8/LF80

Это действие не выполняется.

- 1) Вставьте кронштейны подставки **(B)** в специальные отверстия с задней стороны дисплея.
- 2) Закрепите 6 установочных винта дисплея **(D)**.

Крутящий момент: от 1,2 до 1,5 Н•м

Примечание

- Используйте только специальные отверстия для крепления дисплея на подставке.



3. Крепление к основанию

Крепление дисплеев серии LF8/LF80

Кронштейны уже установлены на задней стороне дисплея.

Прикрепите основание к подставке, как указано в Инструкции.

- 1) Установите основание **(A)** на кронштейн подставки **(B)**.

- Поверхность подставки с паспортной табличкой должна быть с задней стороны дисплея.
- Соблюдайте осторожность, чтобы ничего не уронить.



- 2) Закрепите основание **(A)** с помощью 2 установочных винтов **(C)**.

- Закрепите 2 ремня для предотвращения опрокидывания **(1)** с помощью установочных винтов основания **(C)**.

Крутящий момент: от 1,2 до 1,5 Н•м



- 3) Вертикальная установка дисплея.

- Дисплей должны держать хотя бы три человека.

Процедура сборки (Продолжение)

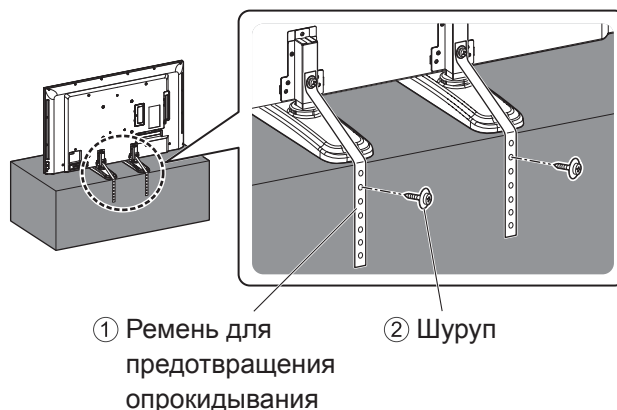
4. Предотвращение опрокидывания дисплея

Закрепите дисплей на панели и на стене.

■ Крепление на панели

Используйте 2 шурупа ②, чтобы закрепить на панели 2 ремня для предотвращения опрокидывания ①, ранее прикрепленные к кронштейну подставки.

- При креплении к панели используйте подготовленные отверстия.
- В случае отсутствия подготовленных отверстий просверлите новые отверстия посередине ширины панели основания.



① Ремень для предотвращения опрокидывания

② Шуруп

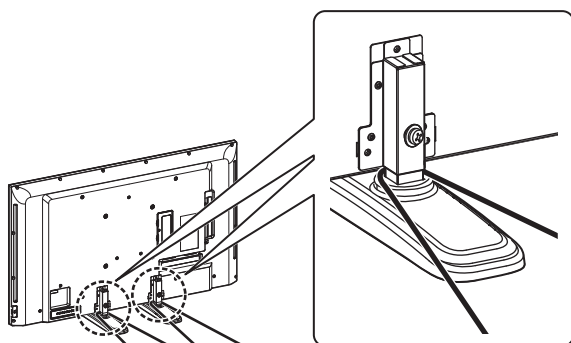
[В целях безопасности всегда используйте принадлежности для предотвращения опрокидывания/падения]

Оборудование может опрокинуться в случае землетрясения и т.п. Поэтому всегда используйте принадлежности для предотвращения опрокидывания/падения.

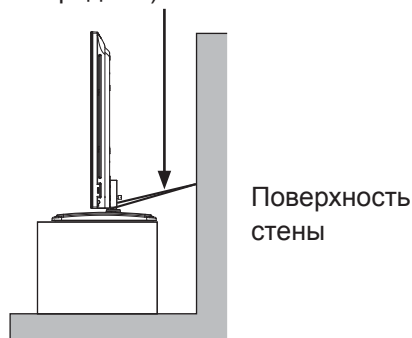
*Информация, приведенная в данном разделе, указывает, как снизить риск повреждения или травмы вследствие опрокидывания/падения оборудования при землетрясении. Однако в случае землетрясения эффективность принадлежностей для предотвращения опрокидывания/падения не гарантируется.

■ Крепление к стене

Используйте прочную веревку, кабель или любое другое подобное приспособление, которое имеется в продаже, и прикрепите веревку и т.п. к прочной стене или опоре.



Шнур или провод (доступный в продаже) и т. п.



Поверхность стены

5. Снятие подставки

Чтобы снять дисплей с подставки, отключите разъем питания и кабели, снимите крепления для предотвращения опрокидывания. После этого в обратном порядке выполните действия, указанные в разделе “Процедура сборки”.

- Будьте осторожны, чтобы не повредить элементы до следующей сборки.

Сақтық шаралары

АБАЙЛАҢЫЗ

Тіректі жинауға немесе өзгертуге болмайды.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.
- Бекітетін бұранданы жұтып қоюдың алдын алу үшін оларды балалардың қолы жетпейтін жерде сақтаңыз.**
- Бекітетін бұрандаларды жұтып қойған жағдайда дереу дәрігерге жолығыңыз.

ЕСКЕРТУ

Каталогта көрсетілгеннен басқа дисплейлерді пайдаланбаңыз.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Тірекке немесе бекітілген құрылғының үстіне шығуға немесе асылуға болмайды.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін. (Өсіресе кішкентай балалардың бұл сақтандыруды ескеруін қадағалаңыз.)

Тірек майысқан немесе қалпы бұзылған болса, оны қандай да бір мақсатта пайдалануға болмайды.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Дисплейдің желдеткіш тесіктерін бітемеңіз. Тіректі пайдалану кезінде дисплейдің төменгі беті мен еден бетінің арасындағы кеңістікті жауып тастамаңыз.

- Олай етпеген жағдайда ішінде қызу пайда болып, өрттің шығуына себеп болуы мүмкін.

Жоғары ылғалды орындарда пайдаланбаңыз.

- Ұзақ уақыт пайдаланғаннан кейін тірек қисайып немесе қалпы бұзықсп, мықтылығы азаюы мүмкін. Мұның нәтижесінде құрылғы құлап кетуі немесе зақымдануы мүмкін, бұл, сондай-ақ, дене жарақатына әкелуі ықтимал.

Дисплейді орнату барысында оның үстінен, жанынан 10 см, ал артқы бетінен 5 см ашық кеңістік болуына көз жеткізіңіз.

- Қалдырмаған жағдайда өрт шығуы мүмкін.

Дисплейді тірекке орнату және алып тастау үшін екі адам қажет.

- Дисплей құлап, адамды жарақаттауы мүмкін.

Орнатқан кезде барлық бұрандаларының мықтап тартылғанына көз жеткізіңіз.

- Егер жинақтау дұрыс жүргізілмесе, тірек дисплейдің салмағын көтере алмайды. Мұның нәтижесінде дисплей құлап кетуі немесе зақымдануы мүмкін, бұл, сондай-ақ, дене жарақатына әкелуі ықтимал.

Орнату үшін арнаулы құрамдас бөлшектерді қолданыңыз.

- Әйтпесе, дисплей қабырғадан құлап түсіп, жарақаттауы мүмкін.

Мықты, тегіс жерге орнатыңыз.

- Мұны орындамау нәтижесінде құрылғы құлап кетуі немесе зақымдануы мүмкін, бұл, сондай-ақ, дене жарақатына әкелуі ықтимал.

Құрылғыны тікелей күн көзінен және қыздырғыштардан аулақ ұстаңыз.

- Мұны орындамау қисаюға, қалпының бұзылуына немесе материалдардың бұзылуына және беріктіктің жоғалуына әкелуі мүмкін, мұның нәтижесінде құрылғы құлап немесе сынып, дене жарақатын келтіруі ықтимал.

Дисплейді бекіту үшін төңкертпейтін/құлатпайтын керек-жарақтарды пайдаланыңыз.

- Жер сілкінісі болған жағдайда немесе балалар дисплей орнатылған тірекке шығатын болса, құрылғы төңкеріліп немесе құлап кетіп, дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Тіректі орнатқан соң, дисплейдің оң жақ/сол жақ/жоғарғы шетіне шамадан тыс күш салмаңыз немесе механикалық соққы тигізбеңіз.

- Мұның нәтижесінде құрылғының құлап кетуі және зақымдануы ықтимал, бұл дене жарақатына әкелуі мүмкін.

Сақтық шаралары (Жалғасы)

Қолдану нұсқаулары

- 1) Дисплейдің орнын таңдаған кезде абай болыңыз, себебі күн сәулесі тікелей түсетін жерге немесе жылытқышқа жақын қойылса, оның түсі оңып кетуі немесе пішіні бұзылуы мүмкін.
- 2) Тіректі жұмсақ, құрғақ шүберекпен (мысалы, мақта немесе фланель) тазалаңыз. Егер кронштейн өте лас болса, суда ерітілген бейтарап тазартқыш құралмен ласын тазартып, құрғақ шүберекпен құрғатыңыз. Бензин, еріткіш немесе жиһаз уәкісін пайдаланбаңыз, өйткені олар кронштейннің бетіне зиян келтіруі мүмкін.
(Дисплейді тазалау туралы ақпаратты дисплейдің пайдаланушы нұсқаулығынан қараңыз. Егер химиялық жолмен өңделген мата пайдаланылса, матамен бірге берілген нұсқауларды орындаңыз.)
- 3) Желім бауды немесе жапсырманы бұйымға бекітпеңіз. Бұл тірек бетін ластауы мүмкін. Резина, винил өнімдерімен немесе басқа ұқсас нәрселермен ұзақ уақыт бойы жанасып тұруына жол бермеңіз. (Мұндай әрекеттер зақымдарға әкеледі.)
- 4) Дисплейге аса күш салмаңыз немесе соққыға ұшыратпаңыз.

Тіректі орнату бойынша ескертпелер

- ◆ Дисплейдің қуат ашасы үшін қол оңай жететін электр розеткасын пайдаланыңыз.
- ◆ Сыртқы температураның 40 °C-тан аспауы үшін оның жақсы желдетілуін қамтамасыз етіңіз. Өйтпесе, дисплейдің ішінде қызу пайда болып, оның бұзылуына себеп болуы мүмкін.
- ◆ Panasonic компаниясы өнімді дұрыс жинамау, пайдалану нұсқауларында көрсетілмеген жолмен жинау немесе арнайы бөлшектерді қолданбау салдарынан туындайтын ақаулықтарға не апаттарға жауап бермейді.
- ◆ Бұдан былай қолданылмайтын өнімдерді жойыңыз.

ЕСКЕРТУ:

Бұл тірек тек Panasonic дисплейі модельдерімен пайдалануға арналған.
Басқа құрылғымен пайдалану тұрақсыздыққа әкеліп, адамды жарақаттауға себеп болуы мүмкін.

Ескертпе

Өнімді қаптамасынан шығарғаннан кейін, қаптаманы қоқысқа дұрыс тастаңыз.

<p>А Негіз (2)</p>  <p>Сол және оң жақ бөліктері бірдей.</p>	<p>С Негізді орнататын бұранда (2)</p>  <p>(M4 x 28)</p>
<p>В Тірек кронштейні (2)*</p>  <p>Сол және оң жақ бөліктері бірдей.</p>	<p>Д Дисплейді орнататын бұранда (6)*</p>  <p>(M4 x 10)</p>

*: Тірек кронштейндері (В) мен дисплейді орнататын бұрандалар (Д) LF8/LF80 сериялары үшін қолданылмайды (Дисплей).

Төңкеруден сақтау бөлшектер

<p>① Төңкеруден сақтау белдігі (2)</p> <p>② Бұрандалы шеге (2)</p>	
--	---

■ Осы нұсқаулықтағы суреттер тек мысал ретінде көрсетілген.

■ Өнімнің техникалық сипаттамалары алдын ала ескертусіз өзгертілуі мүмкін.

- Ұсақ бөлшектерді сәбилер мен жас балалардың қолдары жетпейтін қауіпсіз жерде сақтаңыз.
- Бұрандаларды құрастыру барысында көрсетілген бекіту бағытымен мықтап бұрап бекітіңіз.
- Бұрандаларды қатайту кезінде ұшы жұлдызша болып келген бұрауышты немесе кілтті пайдаланыңыз. Электрлік бұрауышты немесе соққылағыш бұрауышты қолданбаңыз.

Жинақтау процедурасы

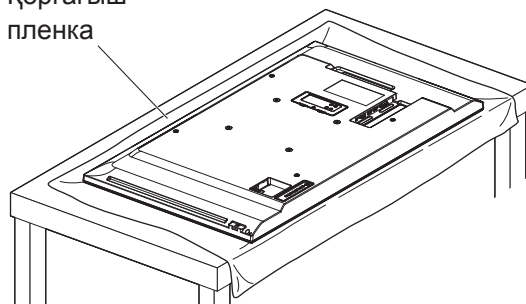
1. Дисплейді дайындау

Орнатуды кемінде екі адам орындауы керек.

Жұмсақ матаны, т.б. жайып, дисплейдің экранын төмен қаратып орналастырыңыз.

- Дисплей экранын, мысалы, сүйреу арқылы зақымдамаңыз.
- Дисплейді экранын төмен қаратып қойғанда немесе оны көтергенде, сұйық кристалды экранын ешқашан ұстамаңыз немесе оған қысым түсірмеңіз.

Қорғағыш пленка



Жинақтау процедурасы (Жалғасы)

2. Тірек кронштейннің бекіту

LF8/LF80 серияларына бекіту (Дисплей)

Бұл процедура қажет емес.

- 1) Тірек кронштейндерін **В** дисплейдің артқы жағындағы ұяларға сәйкес келетіндей орналастырыңыз.
- 2) Дисплейді орнататын 6 бұрандамен бекітіңіз **Д**.

Бекіту бағыты: 1,2 -1,5 Н•м

Ескертпе

- Тіректі бекіту үшін әрқашан берілген ұяларды пайдаланыңыз.



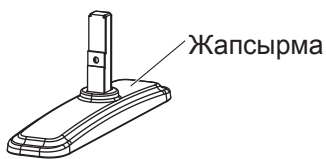
3. Негізді бекіту

LF8/LF80 серияларына бекіту (Дисплей)

Дисплейдің артқы жағы кронштейндермен бекітілген. Тірек негізін де солай бекітіңіз.

- 1) Негізді **А** тірек кронштейніне **В** енгізіңіз.

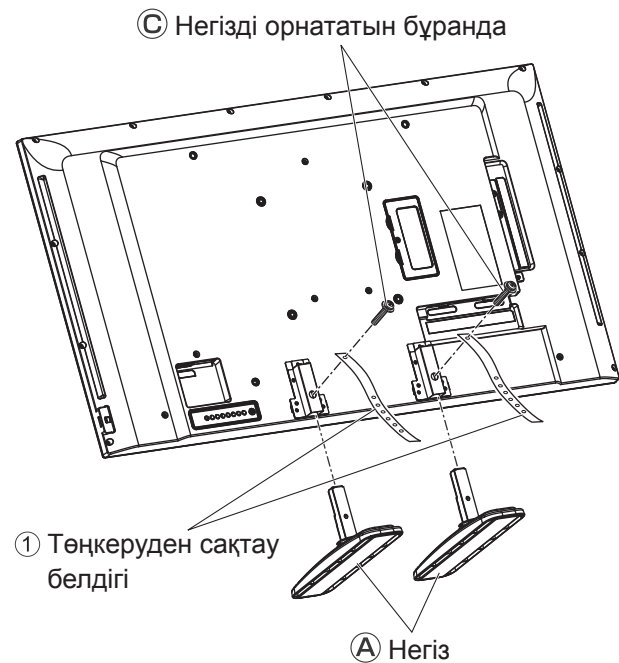
- Жапсырмасы бар беті дисплейдің артқы жағына кетеді.
- Құлатып алмаңыз.



- 2) Негізді **А** 2 негізді орнататын бұрандамен **С** бекітіңіз.

- 2 төңкеруден сақтау белдігін **1** негізді орнататын бұрандалармен **С** бірге орнатыңыз.

Бекіту бағыты: 1,2 -1,5 Н•м



- 3) Дисплейді тігінен қою.

- Дисплейді бірнеше адам ұстауы тиіс.

Жинақтау процедурасы (Жалғасы)

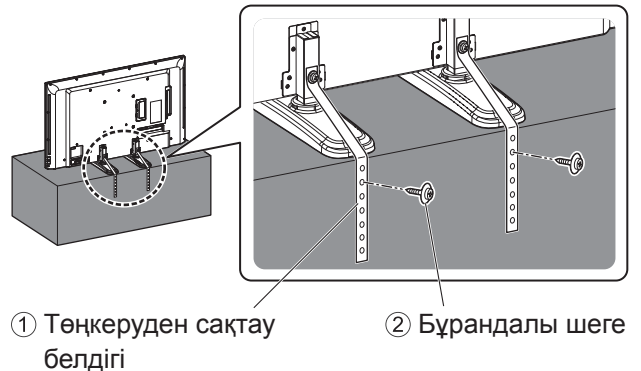
4. Дисплейдің төңкерілуіне жол бермеу

Дисплейді тақтаға және қабырғаға орнатыңыз.

■ Тақтаға орнату

Тірек кронштейніне орнатылған 2 төңкеруден сақтау белдігін ① 2 бұрандалы шегесі ② бар тақтаға бекітіңіз.

- Тақтаға орнату үшін дайын ұяларды пайдаланыңыз.
- Дайын ұялар болмаса, негіз тақтасы енінің ортасынан жаңа ұялар тесіңіз.



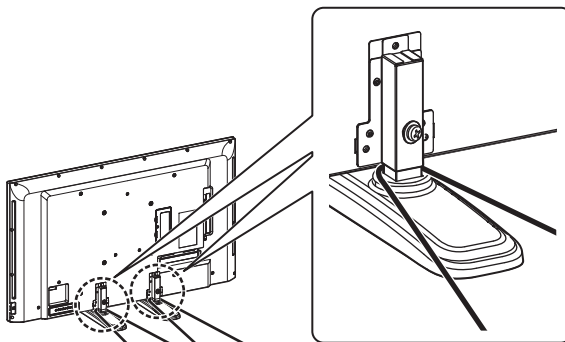
[Қауіпсіздік мақсаттарда үнемі төңкеруден/құлаудан сақтау керек-жарақтарын пайдаланыңыз]

Құрылғы жер сілкінісі кезінде төңкеріліп кетуі мүмкін. Сондықтан, үнемі төңкеруден/құлаудан сақтау керек-жарақтарын пайдаланыңыз.

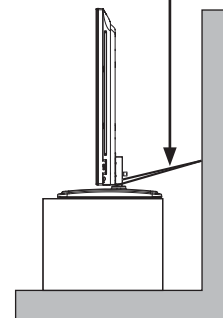
*Бұл бөлімдегі мәліметтер жер сілкінісіне байланысты осы құрылғының төңкеріліп түсуі немесе құлауына салдарынан туған кез келген зияндар мен жарақаттарды азайту жолдарын көрсетеді. Алайда, төңкеруден/құлаудан сақтау керек-жарақтары барлық жер сілкіністері кезінде тиімді болатынына кепілдік жоқ.

■ Қабырғаға бекіту

Берік арқан, сым немесе басқа да осындай сатып алуға болатын элементті пайдаланып, арқанды т.б. қауіпсіз қабырғаға немесе бағанға бекітіңіз.



Жіп немесе сым (сатылады), т.б.



Қабырғаның беті

5. Тіректі алып тастау

Қуат ашасын, кабельдерді және төңкеруден сақтау элементтерін алып тастаған соң, “Жинақтау процедурасы” кері бағытпен дисплейді алып тастаңыз.

- Алып тасталған элементтерді қайта орнатқанға дейін мұқият сақтап қойыңыз.

Запобіжні заходи

ПОПЕРЕДЖЕННЯ

Не розбирайте й не модифікуйте підставку.

- У протилежному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.
- Зберігайте кріпильний гвинт в недоступному для дітей місці, щоб запобігти їх проковтуванню.**
- У разі проковтування кріпильних гвинтів слід негайно звернутися до лікаря.

ЗАСТЕРЕЖЕННЯ

Використовуйте лише ті дисплеї, які наведені у каталозі.

- У протилежному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.

Не вибирайтесь та не повисайте на підставці або прикріпленому обладнанні.

- У протилежному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.
(Особливо стежте за тим, щоб маленькі діти дотримувалися цього застереження.)

Не використовуйте підставку, що з якої-небудь причини скривлена або деформована.

- У протилежному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.

Не блокуйте вентиляційні отвори дисплея. При використанні підставки не закривайте простір між нижньою поверхнею дисплея й поверхнею підлоги.

- Інакше тепло може накопичитися усередині й спричинити пожежу.

Не використовуйте підставку у місцях із високою вологістю.

- Після тривалого використання підставка може скривитися або деформуватися, і її міцність зменшиться. Це може стати причиною падіння або ушкодження пристрою, що може призвести до травми.

Під час встановлення дисплея переконайтеся, що залишається як мінімум 10 см вільного простору зверху та з боків, а також 5 см вільного простору позаду дисплея.

- Недотримання цих рекомендацій може спричинити пожежу.

Для встановлення та демонтажу дисплея з підставки потрібно не менше двох осіб.

- Інакше дисплей може впасти і завдати травми.

Під час встановлення підставки надійно затягуйте усі гвинти.

- Якщо збирання виконане некоректно, підставка не зможе витримати вагу дисплея. Це може стати причиною падіння й ушкодження дисплея, що може призвести до травми.

Під час проведення монтажу використовуйте спеціально призначені для цього компоненти.

- Недотримання цієї вимоги може призвести до падіння дисплея зі стіни, що може стати причиною отримання травм.

Встановлюйте підставку на стійкій та рівній поверхні.

- Недотримання цих рекомендацій може стати причиною падіння або ушкодження пристрою, що може призвести до травми.

Тримайте пристрій якнайдалі від опалювального обладнання та не піддавайте його впливу прямих сонячних променів.

- Недотримання цієї вимоги може спричинити скривлення, деформування або погіршення якості матеріалів, що призведе до втрати міцності, внаслідок чого обладнання може впасти або зламатися та завдати травми.

Використовуйте додаткові аксесуари для закріплення дисплея та уникнення його падіння/перекидання.

- У разі землетрусу або коли маленькі діти залазять на підставку з встановленим дисплеєм, пристрій може перекинутись або впасти, що може стати причиною травмування.

Після встановлення підставки не застосовуйте надмірну силу до правого, лівого та верхнього країв дисплея, а також не піддавайте їх механічним ударам.

- У протилежному випадку пристрій може впасти й зазнати ушкодження, і це може призвести до травми.

Запобіжні заходи (Продовження)

Рекомендації стосовно поводження

- 1) Уважно вибирайте місце для встановлення дисплея, оскільки внаслідок дії світла або тепла (у разі розміщення поблизу нагрівальних приладів або під прямим сонячним промінням) він може втратити колір чи деформуватись.
- 2) Чистьте підставку м'якою сухою тканиною (наприклад, бавовняною або фланелевою). Якщо підставку сильно забруднено, змийте бруд водним розчином нейтрального миючого засобу, а потім витріть підставку сухою тканиною. Не використовуйте бензол, розчинник або віск для меблів, тому що їх застосування може призвести до відлущення фарби покриття.
(Щоб дізнатися, як чистити дисплей, див. інструкцію до дисплея. При використанні хімічно обробленої тканини спочатку уважно прочитайте інструкції до неї.)
- 3) Не прикріплюйте липку стрічку чи наліпки до виробу. Це може призвести до забруднення поверхні підставки. Запобігайте тривалому контакту пристрою з гумовими, вініловими та подібними виробами. (Це призведе до погіршення властивостей пристрою.)
- 4) Не піддавайте дисплей сильному зовнішньому впливу і механічним ударам.

Примітки щодо використання підставки

- ◆ Штепсель шнура живлення дисплея повинен легко діставати до електричної розетки.
- ◆ Слід забезпечити нормальну вентиляцію, щоб температура у приміщенні не перевищувала 40 °C. Недотримання цього може призвести до накопичення тепла всередині дисплея і спричинити його несправність.
- ◆ Компанія Panasonic не несе жодної відповідальності за отримані збитки або нещасні випадки, що сталися внаслідок неналежного монтажу виробу, монтажу в такий спосіб, який не зазначено в інструкціях з експлуатації, або внаслідок встановлення виробу без використання спеціально призначених деталей.
- ◆ Зніміть вироби, які більше не використовуються.

ЗАСТЕРЕЖЕННЯ:

Ця підставка призначена лише для дисплеїв Panasonic.
Використання з іншими пристроями може призвести до ненадійної фіксації, що може спричинити ризик отримання травм.

Примітка

Належним чином утилізуйте впакування після розпаковування виробу.

<p>А Основа (2)</p>  <p>Ліва та права частини однакові.</p>	<p>С Монтажний гвинт основи (2)</p>  <p>(M4 x 28)</p>
<p>В Кронштейн підставки (2)*</p>  <p>Ліва та права частини однакові.</p>	<p>Д Монтажний гвинт дисплея (6)*</p>  <p>(M4 x 10)</p>

*: Кронштейни підставки **В** і монтажні гвинти дисплея **Д** не використовуються для монтажу дисплеїв серії LF8/LF80.

Деталі для запобігання перекиданню

<p>① Ремінь для запобігання перекиданню (2)</p> <p>② Шуруп для дерева (2)</p>	
---	---

- Зображення у цьому посібнику подаються лише з ілюстративною метою.
- Технічні характеристики виробу можуть бути змінені без повідомлення.

- Зберігайте дрібні деталі в надійному й недоступному для маленьких дітей місці.
- Затягуйте гвинти відповідно до крутного моменту затягування, зазначеного в описі процедури збирання.
- Для затягування гвинтів використовуйте динамометричну викрутку або динамометричний гайковий ключ. Не використовуйте електровикрутку або пневматичну викрутку.

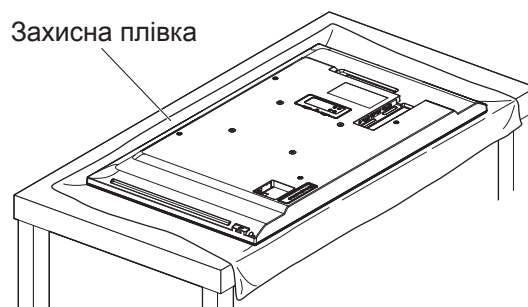
Процедура збирання

1. Підготовка дисплея

Установку мають виконувати щонайменше дві людини.

Розстеліть м'яку тканину тощо. Розмістіть дисплей екраном донизу.

- Будьте обережні, щоб не пошкодити екран дисплея, наприклад, перетягуючи його.
- Під час розташування дисплея екраном донизу або під час його піднімання стежте за тим, щоб не застосовувати надмірну силу до РК-екрана чи не тиснути на нього, оскільки це може призвести до пошкодження екрана.



Процедура збирання (Продовження)

2. Кріплення кронштейна підставки

Кріплення кронштейна до дисплеїв серії LF8/LF80

Немає потреби виконувати цю процедуру.

- 1) Розмістіть кронштейни підставки **В** навпроти отворів на задній частині дисплея.
- 2) Закрутіть 6 монтажні гвинти дисплея **Д**.

Момент затягування: 1,2-1,5 Н•м

Примітка

- Для кріплення підставки завжди використовуйте спеціальні отвори.



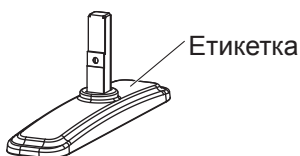
3. Прикріплення основи

Кріплення основи до дисплеїв серії LF8/LF80

Кронштейни потрібно прикріплювати до задньої панелі дисплея.

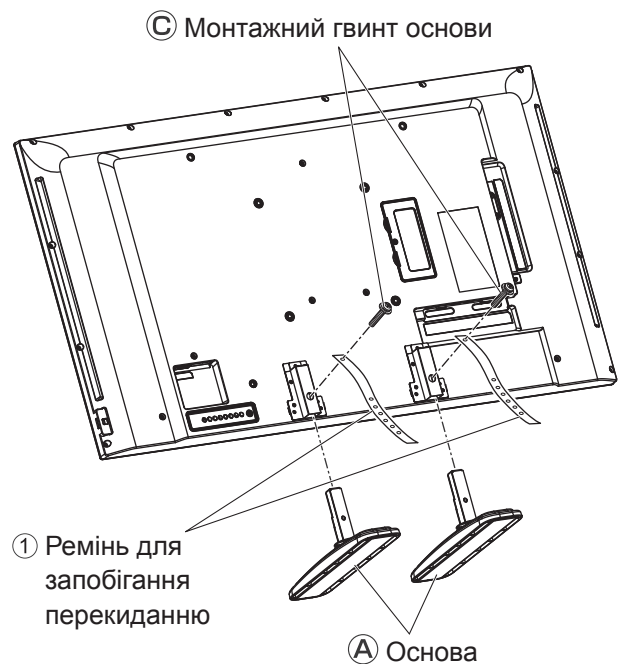
Таким самим способом прикріпіть основу підставки.

- 1) Вставте основу **А** кронштейн підставки **В**.
 - Поверхня з етикеткою розміщується до задньої частини дисплея.
 - Обережно! Не впустіть!



- 2) Прикріпіть основу **А** чотирма 2 монтажними гвинтами основи **С**.
 - Змонтуйте 2 ремені для запобігання перекиданню **1** з монтажними гвинтами основи **С**.

Момент затягування: 1,2-1,5 Н•м



- 3) Установлення дисплея вертикально

- Дисплей мають утримувати понад двоє осіб.

Процедура збирання (Продовження)

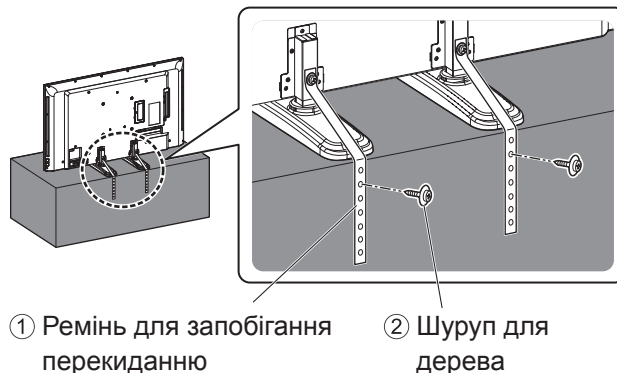
4. Запобігання перекиданню дисплея

Прикріпіть дисплей до панелі та до стіни.

■ Кріплення до панелі

За допомогою 2 шурупів для дерева ② прикріпіть до панелі 2 реміні для запобігання перекиданню ①, установлені на кронштейні підставки.

- Щоб зібрати панель, скористайтеся готовими отворами.
- Якщо отворів немає, просвердліть нові по центру панелі основи.



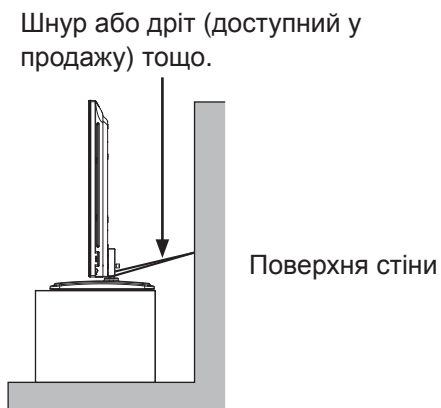
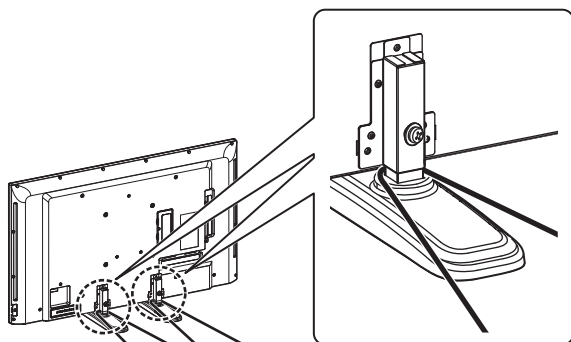
[З метою забезпечення безпеки завжди використовуйте аксесуари для запобігання перекиданню/падінню]

Обладнання може перекинутися у випадку землетрусу тощо. Тому завжди використовуйте аксесуари для запобігання перекиданню/падінню.

*Інформація, наведена в цьому розділі, вказує, як знизити ризик ушкодження або травми внаслідок перекидання/падіння обладнання при землетрусі. Однак у випадку землетрусу ефективність аксесуарів для запобігання перекиданню/падінню не гарантується.

■ Кріплення до стіни

Прикріпіть міцну мотузку, дріт або інше подібне доступне пристосування до стійкої стіни або стовпа.



5. Демонтаж підставки

Для зняття дисплея виконайте дії “Процедура збирання” в протилежному порядку після відключення енергоживлення та від’єднання кабелів і запобіжних пристосувань.

- Надійно зберігайте вилучені деталі, щоб скористатися ними наступного разу під час збирання.

外形寸法図

外部尺寸圖

External dimensions drawing

Abbildung mit externen Abmessungen

Schema delle dimensioni esterne

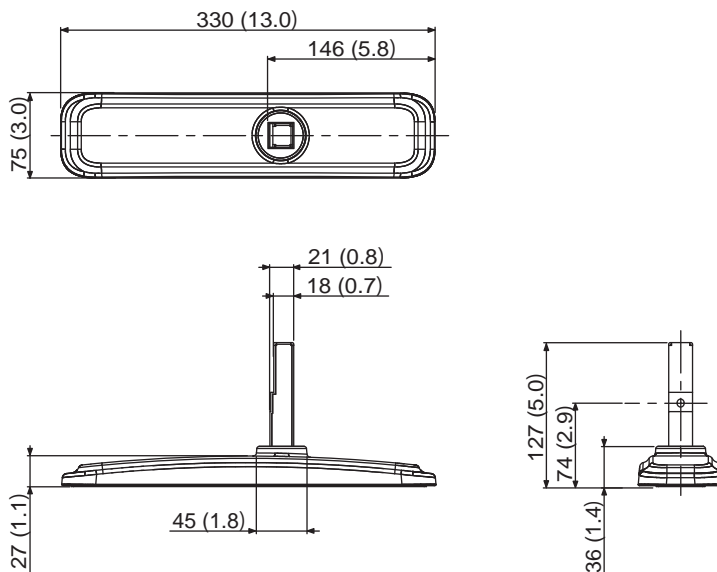
Plan des dimensions extérieures

Dibujo de dimensiones externas

Схема с внешними размерами

Сыртқы өлшемдер сызбасы

Креслення із зовнішніми розмірами



單位：mm
單位：毫米
Unit: mm (inches)
Eenheid: mm
Unità: mm
Unité: mm
Unidad: mm
Единицы: мм
Бірлік: мм
Одиниці виміру: мм

質量：1.7 kg (ブラケットを含まず) / 1.9 kg (ブラケットを含む)

重量：1.7 公斤 (不含脚座架) / 1.9 公斤 (包含脚座架)

Mass: 1.7 kg (without brackets) / 1.9 kg (with brackets)

Gewicht: 1,7 kg (ohne Halterungen) / 1,9 kg (mit Halterungen)

Massa: 1,7 kg (senza staffe) / 1,9 kg (con le staffe)

Masse: 1,7 kg (sans supports) / 1,9 kg (avec supports)

Peso: 1,7 kg (sin soportes) / 1,9 kg (con soportes)

Масса: 1,7 кг (без кронштейнов) / 1,9 кг (с кронштейнами)

Салмағы: 1,7 кг (кронштейндерсіз) / 1,9 кг (кронштейндермен)

Маса: 1,7 кг (без кронштейнів) / 1,9 кг (з кронштейнами)

■ 廃棄について

製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で正しい廃棄方法をお問い合わせください。

■ 处置

如果需要处置本产品，请联系最近的当地政府或分销商采取适当的处置方法进行处置。

■ Disposal

If you dispose of the product, contact the nearest local government or distributor for a proper disposal method.

■ Entsorgung

Wenden Sie sich beim Entsorgen des Produktes an die zuständige Behörde oder an Ihren Fachhändler für Informationen zur ordnungsgemäßen Entsorgungsmethode.

■ Smaltimento

Se si smaltisce il prodotto, contattare il governo locale più vicino o il distributore per informazioni sul corretto metodo di smaltimento.

■ Mise au rebut

En cas de mise au rebut du produit, contactez le gouvernement local ou le distributeur le plus proche pour connaître la méthode de mise au rebut appropriée.

■ Eliminación

Si desecha el producto, póngase en contacto con la autoridad local o distribuidor más próximo para obtener un método de eliminación correcto.

■ Утилизация

При необходимости проведения утилизации данного изделия обращайтесь к представителям местных органов власти или к дистрибьютору по вопросам надлежащего способа утилизации.

■ Қоқысқа тастау

Өнімді қоқысқа тастау керек болған жағдайда, оны дұрыс тастау әдісін жақын жердегі жергілікті мемлекеттік мекемеден немесе таратушыдан біліңіз.

■ Утилізація

У разі необхідності проведення утилізації даного виробу звертайтеся до представників місцевих органів влади або до дистриб'ютора з питань належного способу утилізації.

Panasonic Corporation

Web Site : <http://panasonic.net>

© Panasonic Corporation 2015

Printed in China

M0415-1055